

# 販売戦略・市場拡大等に関する調査事業

## 2) e② がん治療の効果分析

### 【 報 告 書 】

平成28年3月

**みずほ情報総研**  
Mizuho Information & Research Institute



## 【 目 次 】

1. はじめに .....	1
1.1. 背景と目的.....	1
1.2. 方法.....	2
1.2.1. 調査方法、調査対象 .....	2
1.2.2. 調査項目.....	2
2. 研究成果 .....	3
2.1. ≪胃がん編≫ .....	3
2.2. ≪肝がん編≫ .....	16
2.3. ≪大腸がん編≫ .....	23
2.4. ≪乳がん編≫ .....	36
2.5. ≪肺がん編≫ .....	49



# 1. はじめに

## 1.1. 背景と目的

我が国の社会給付費は増加の一途をたどっており、2014年度は全体として115兆円を上回り、このうち医療給付費は40兆円に及んでいる。増加要因としては、医療の発展にもなう実質的な増加とともに、高齢者の割合が増えていることも大きな要因としてあげられる。国民医療費のうち、75歳以上は35%を占め、総額は13.6兆円におよんでいる。

高齢者に対する適切な医療については以前から議論されている。高齢者は合併症を有することが多く、若年者の臨床試験のデータをそのまま外挿することは難しい。そのため、我が国をはじめヨーロッパなどでは、高齢者を対象とした研究が盛んに行われてきている。しかしながら、アメリカを中心とした臨床試験は、年齢上限を設けていないため、高齢者のデータも使われるが、健康な高齢者が参加するものが多くなっている。このような臨床試験からは、高齢者も若年者と同様の治療効果が得られるとする報告が多い。とりわけ治療効果が不十分で予後が悪くなりがちな進行期のがん領域では、若年者と高齢者において効果の差を示すことが難しい。

高齢者ががんに罹患した時に、少しでも予後を改善させる治療を望むことは当然のことである。結果として高齢者に対する治療も、若年者を中心とした研究で予後を改善することが報告されたものが行われる。罹患前の調査で積極的な治療を望まない患者に対しても、実態として積極的な治療が行われるのは、患者の罹患後の志向に負うところが大きい。

進行肺がんでは、早期に緩和ケアを実施することでQOLが改善し、予後までも改善する可能性があることがアメリカのボストンを中心としたグループから報告された。我が国とは異なる医療制度であり、特に分業制度を徹底しているボストンのグループからの報告であることから、我が国でこの結果を外挿して良いものかは議論を呼んでいる。しかしながら、緩和ケアを早期から実施することについては、人的、金銭的成本以外の弊害はほとんどないであろう。すでに緩和医療研修などによる普及が図られている。

本研究は、高齢がん患者の医療実態を調査するものである。若年者を対象とする臨床試験が多い中、実臨床においては高齢者に対してどのような治療が実施されているかを調査する。がん以外の合併症が、がん治療に及ぼす影響について検討することで、高齢者への治療で留意すべき問題点を洗い出す。緩和的な放射線治療、麻薬処方が適切な時期に適正な対象に行われているかを検討する。

## 1.2. 方法

### 1.2.1. 調査方法、調査対象

国立がん研究センター中央病院を受診した進行期がん患者の診療録を用いて、高齢者のがん医療の実態を調査し、若年者と比較する。調査結果をもとに、高齢者にとっての抗がん剤治療、放射線治療、緩和治療の適正使用について検討する。

具体的な調査対象は、以下のとおり。

- 2005～2006年に根治的治療の適応がないと診断された肺がん、大腸がん、乳がん、肝臓がんなどの患者。
- 各疾患の75歳以上の全症例（最大100例）と同数の75歳未満の患者。最大800例。

### 1.2.2. 調査項目

本研究は、根治的治療の適応とならないがん患者の治療実態を調査する観察研究である。予後情報が分かっている症例を対象として、患者背景、治療内容を抽出する。75歳以上の高齢者と75歳未満の患者の治療内容、経過を比較することで、高齢者に適切な治療が非高齢者と同じであるかを検討する。

- 年齢、合併症、診断時の服薬内容、診断日、死亡日、初回治療開始日、初回治療内容、初回放射線療法（緩和目的）開始日、初回医療用麻薬処方日、最終治療日（抗がん剤治療ならびに放射線治療）

## 2. 研究成果

### 2.1. ≪胃がん編≫

2007-2008年度 胃がん 予後調査

6911件

胃(除:リンパ腫・肉腫・カルチノイド)

1904件

資料不足:病期不明

1491件

年齢分布

中央値:69歳 範囲:26-94歳

49歳以下 130人

70-79歳

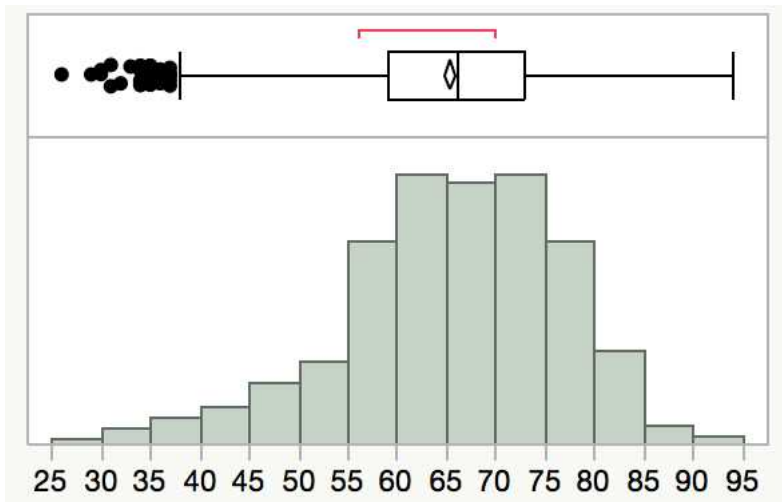
460人

50-59歳 274人

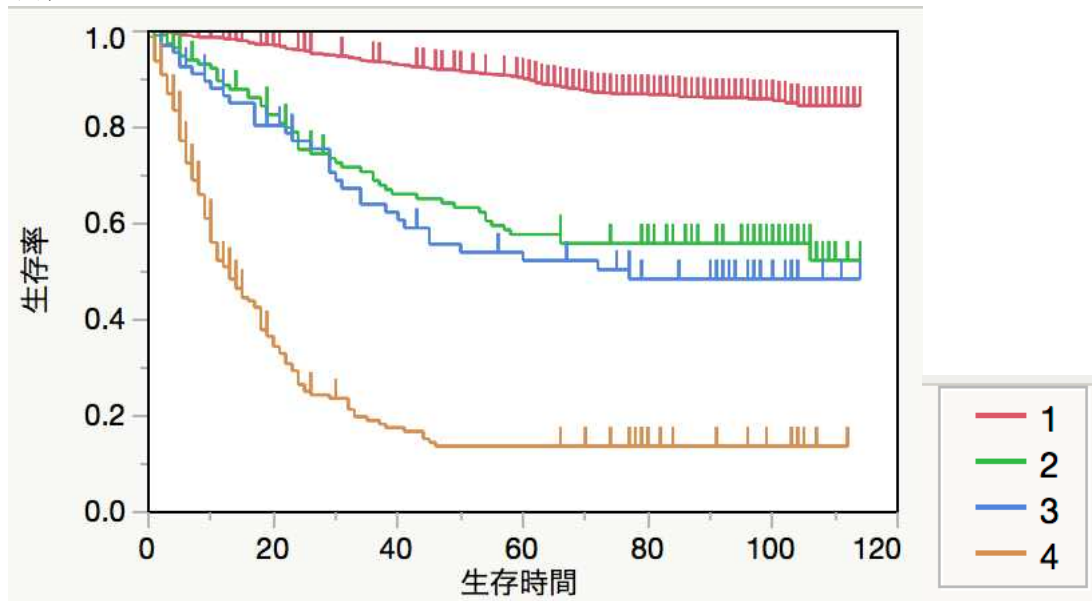
80歳-

109人

60-69歳 518人



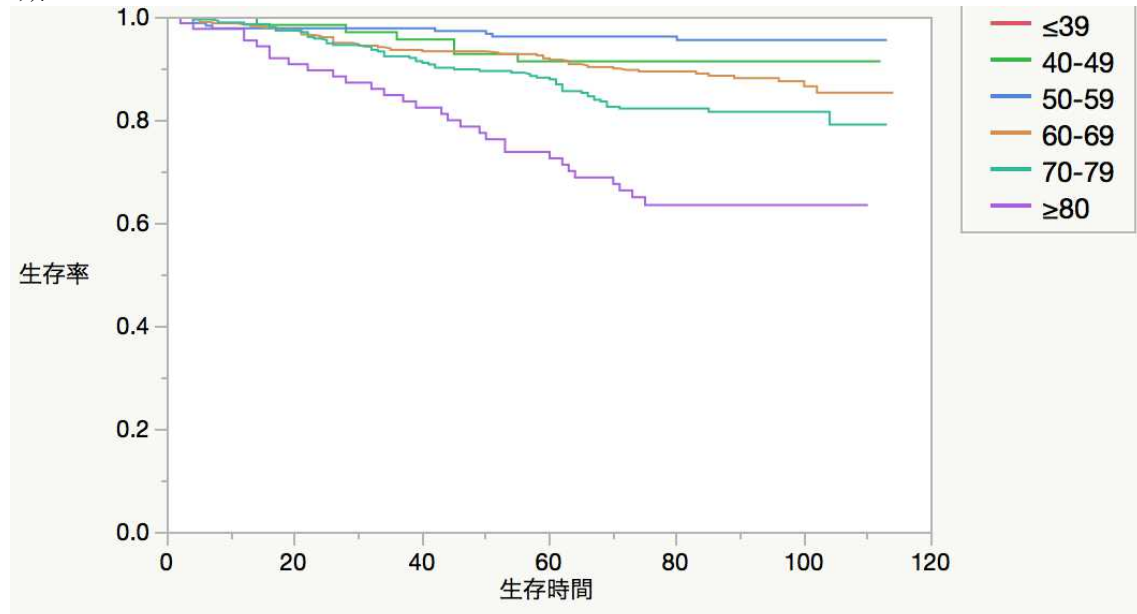
病期別



病期	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	2年生存率	3年生存率	5年生存率
I	1123	N.R.	98.4	96.1	93.7	90.1
II	119	N.R.	88.8	75.4	68.9	57.8
III	69	77	86.6	77.2	64.1	52.3
IV	180	13	51.1	26.6	19.1	13.7

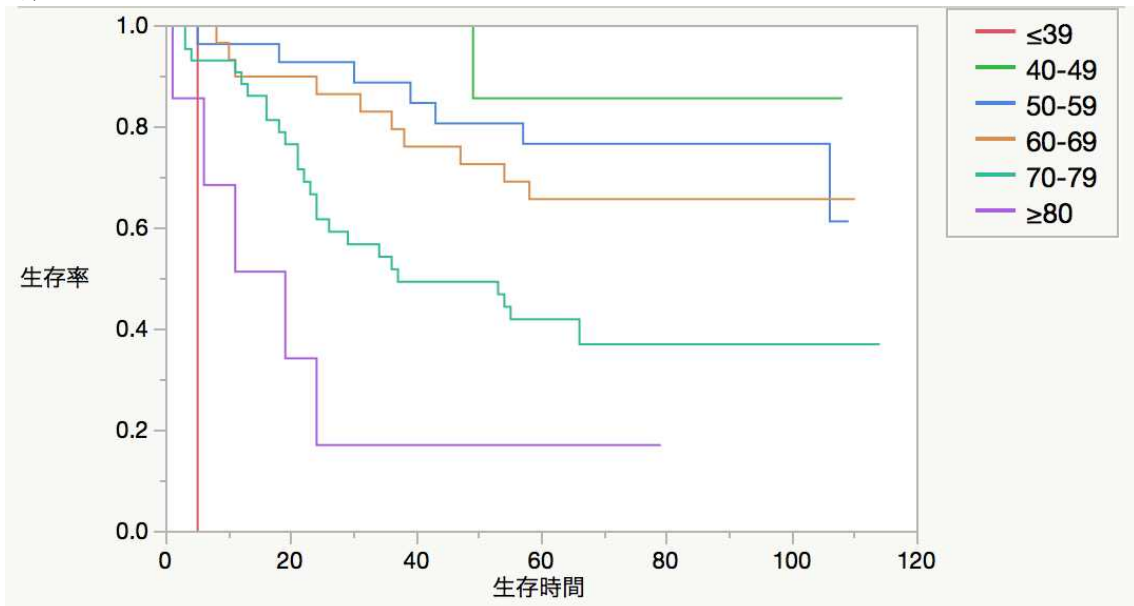
病期別(年齢)

I期



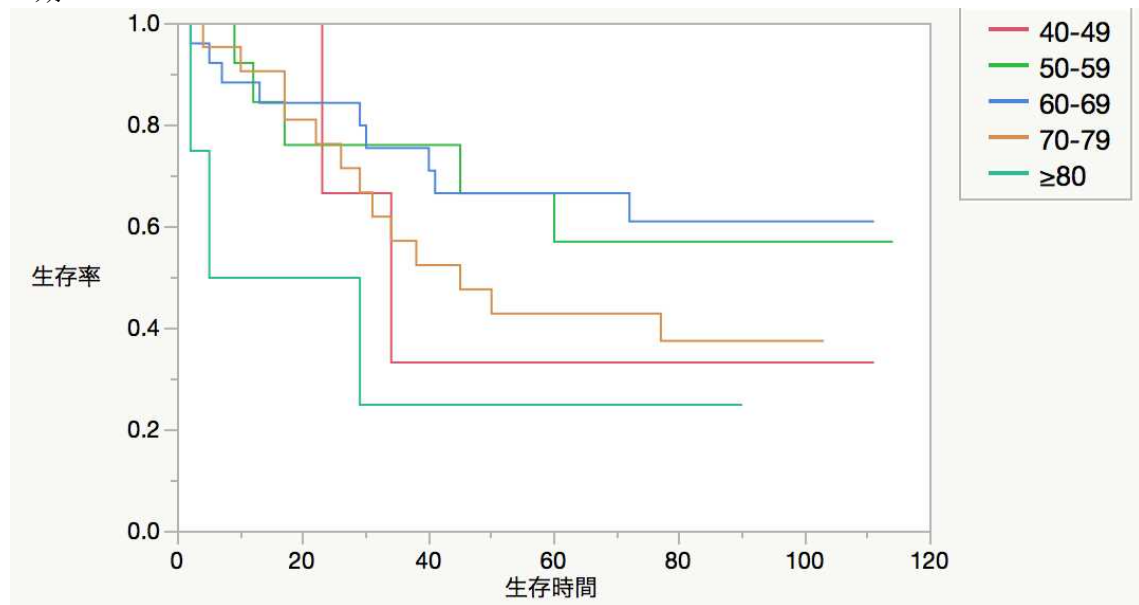
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	27	N.R.	100	100
40-49	74	N.R.	100	91.6
50-59	199	N.R.	98.0	96.4
60-69	386	N.R.	98.7	91.9
70-79	342	N.R.	98.8	88.0
≥80	95	N.R.	95.6	72.7

II期



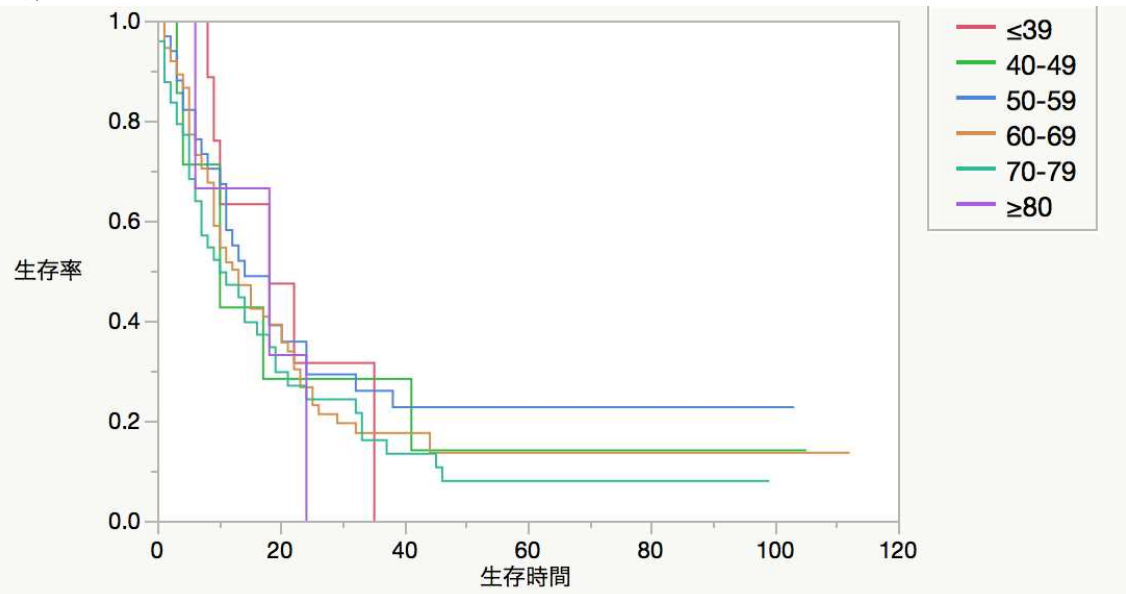
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	1	5	0	0
40-49	9	N.R.	100	85.7
50-59	28	N.R.	96.4	76.7
60-69	30	N.R.	90.0	65.8
70-79	44	37	90.9	42.2
≥80	7	19	51.4	17.1

III期



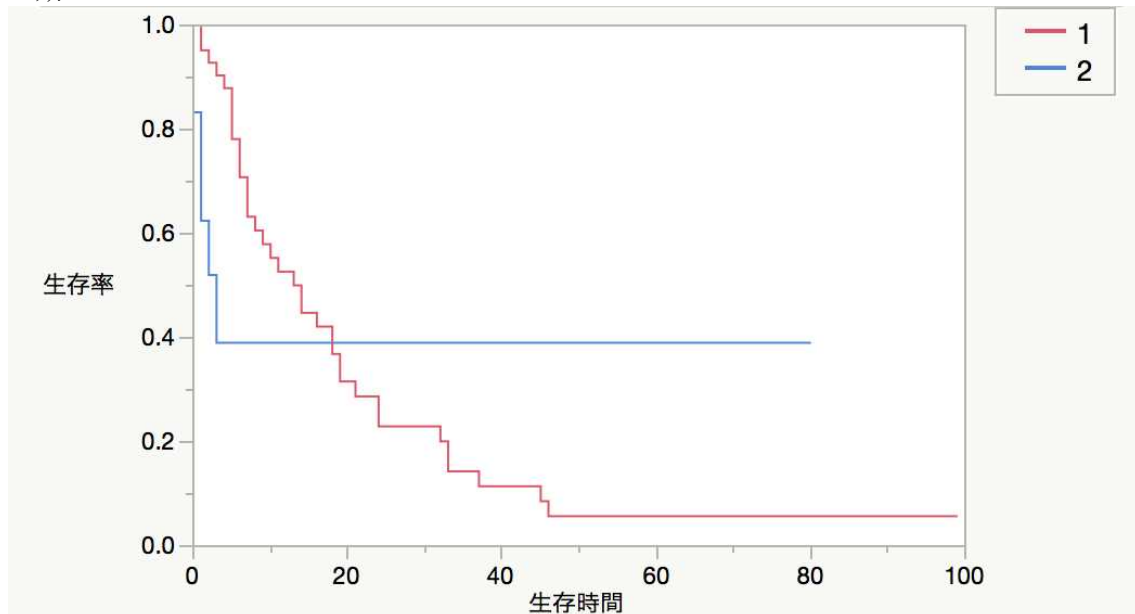
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	0	-	-	-
40-49	3	34	100	33.3
50-59	13	N.R.	84.6	57.1
60-69	26	N.R.	88.5	66.6
70-79	23	45	90.7	43.0
≥80	4	17	50.0	25.0

IV期



年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	9	18	76.1	0
40-49	7	10	42.9	14.3
50-59	34	14	55.2	23.0
60-69	76	13	50.4	13.8
70-79	51	10	47.4	8.2
≥80	3	18	66.7	0

70歳以上 治療 (75歳以上は対象として少なすぎて評価できない)  
IV期



イベントまでの時間: 生存時間  
打ち切り変数: 打ちきり=1  
打ち切りの値 1  
グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

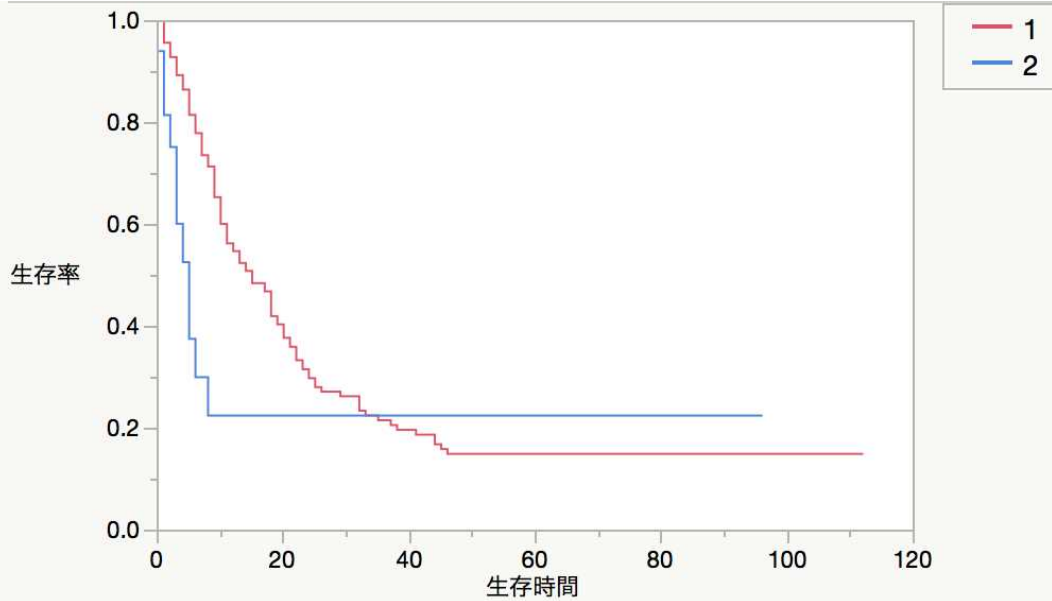
グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	36	6	17.3119 バイアスあり	2.27599
2	6	6	1.97917 バイアスあり	0.3935
組み合わせ	42	12	16.354 バイアスあり	2.20031

▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	14	7	19	6	24
2	3	0	.	1	.
組み合わせ	11	6	18	5	24

70歳以上で1名長期生存者がいる(本来はStageIIIA)

IV期 75歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	108	34	19.7643	バイアスあり 1.35089
2	11	6	4.61804	バイアスあり 0.73719
組み合わせ	119	40	18.9024	バイアスあり 1.3051

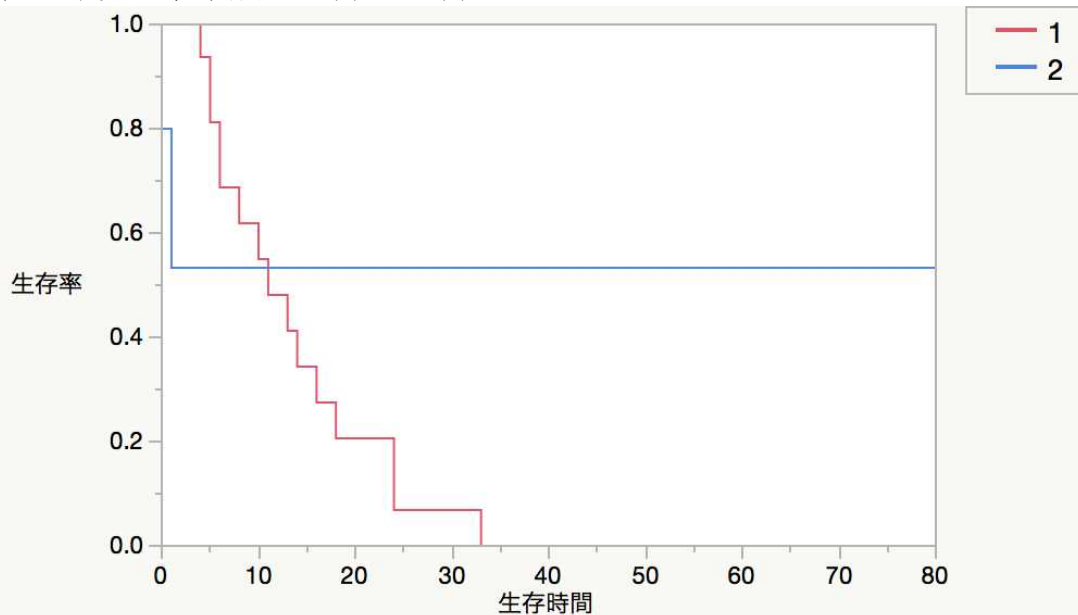
▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	15	11	19	7	32
2	5	2	8	3	8
組み合わせ	13	10	18	6	32

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ロランク	9.4522	1	0.0021*
Wilcoxon	17.0977	1	<.0001*

IV期 75歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	15	1	13.3813	2.19514
2	2	3	0.8 バイアスあり	0.25298
組み合わせ	17	4	13.2747 バイアスあり	2.35923

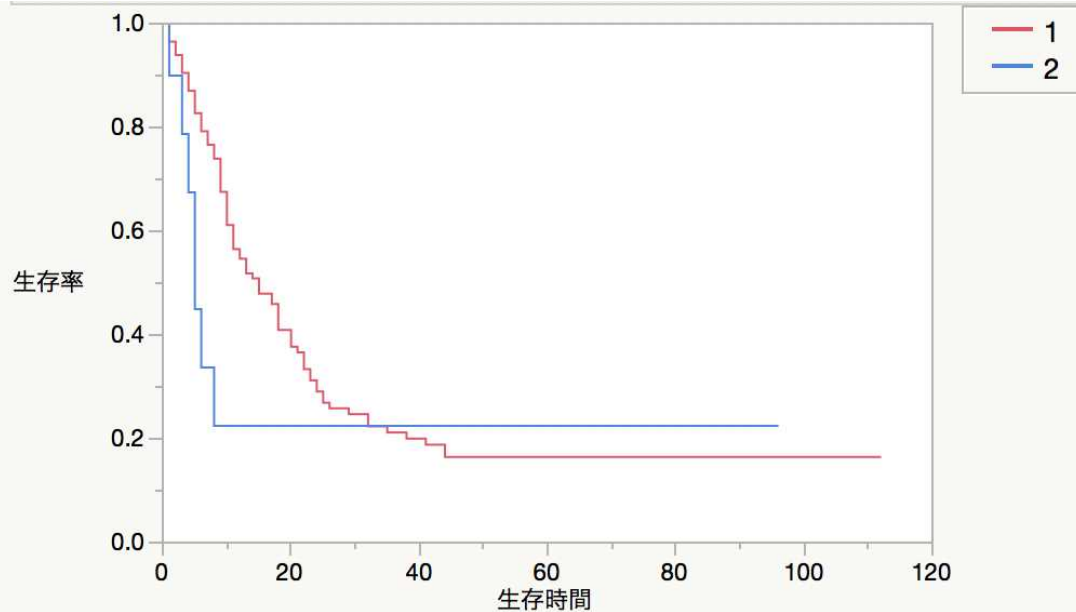
▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	11	6	18	6	18
2	.	0	.	1	.
組み合わせ	11	5	18	5	18

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	0.2600	1	0.6101
Wilcoxon	0.9624	1	0.3266

IV期 70歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	87	29	19.4227	バイアスあり 1.42177
2	7	3	5.3875	バイアスあり 0.80397
組み合わせ	94	32	18.8648	バイアスあり 1.38292

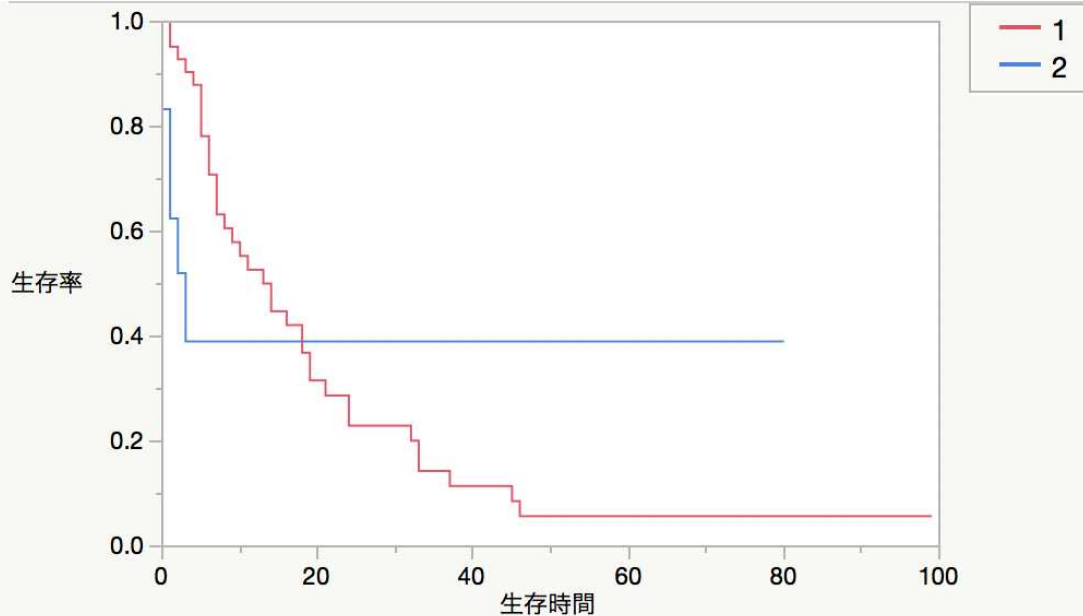
▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	15	11	20	8	29
2	5	1	.	4	8
組み合わせ	13	10	18	7	29

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	3.8469	1	0.0498*
Wilcoxon	8.1139	1	0.0044*

IV期 70歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	36	6	17.3119	バイアスあり 2.27599
2	6	6	1.97917	バイアスあり 0.3935
組み合わせ	42	12	16.354	バイアスあり 2.20031

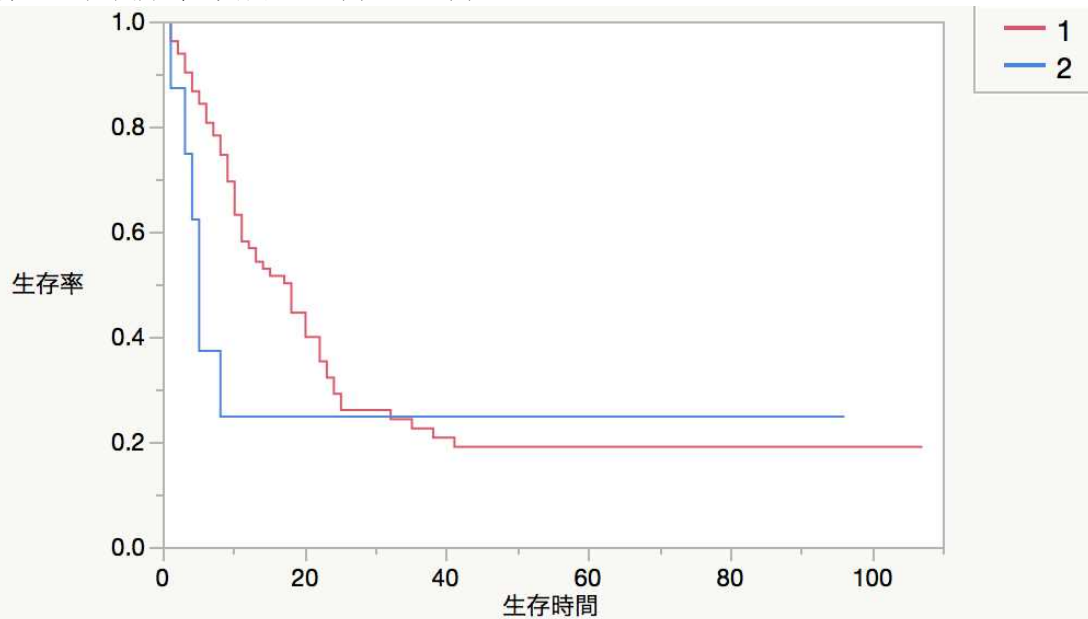
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	14	7	19	6	24
2	3	0	.	1	.
組み合わせ	11	6	18	5	24

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	1.0538	1	0.3046
Wilcoxon	7.5935	1	0.0059*

IV期 65歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	60	24	19.5219	バイアスあり 1.57993
2	6	2	5.25	バイアスあり 0.94373
組み合わせ	66	26	18.8561	バイアスあり 1.53389

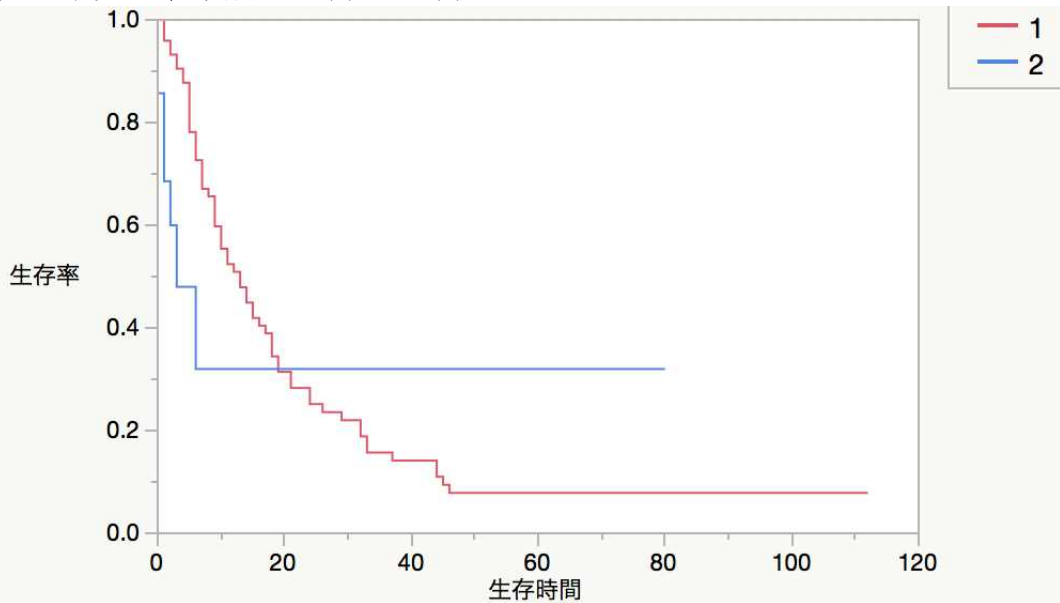
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	18	11	22	8	32
2	5	1	.	3.5	.
組み合わせ	15	10	20	7	32

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	3.2546	1	0.0712
Wilcoxon	7.3699	1	0.0066*

IV期 65歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均		標準誤差
1	63	11	17.5446	バイアスあり	1.73083
2	7	7	3.58286	バイアスあり	0.7763
組み合わせ	70	18	16.7803	バイアスあり	1.68143

▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	13	9	18	6	26
2	3	1	.	1	.
組み合わせ	11	8	16	5	24

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	2.2406	1	0.1344
Wilcoxon	9.8821	1	0.0017*

## 2.2. <<肝がん編>>

2007-2008年度 原発性肝がん 予後調査

6911件

肝臓(除:混合癌・リンパ腫・肉腫・神経内分泌)

336件

資料不足:病期不明

222件

年齢分布

中央値:69歳 範囲:11-86歳

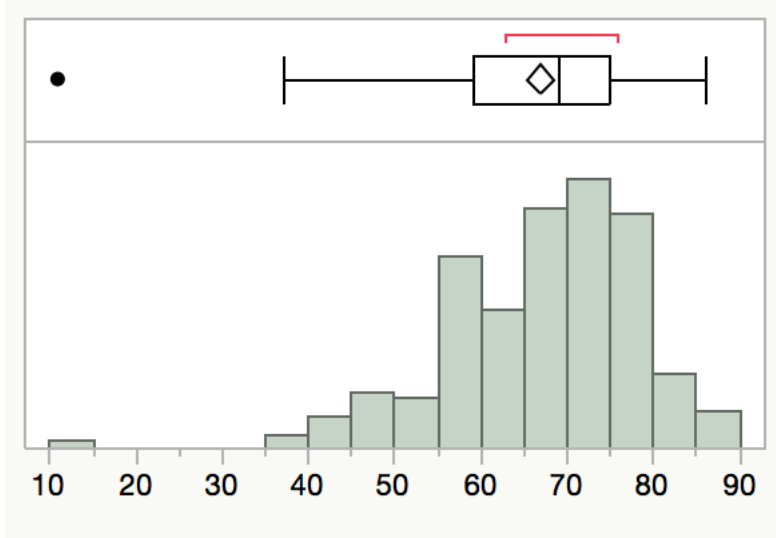
49歳以下 17人

70-79歳 84人

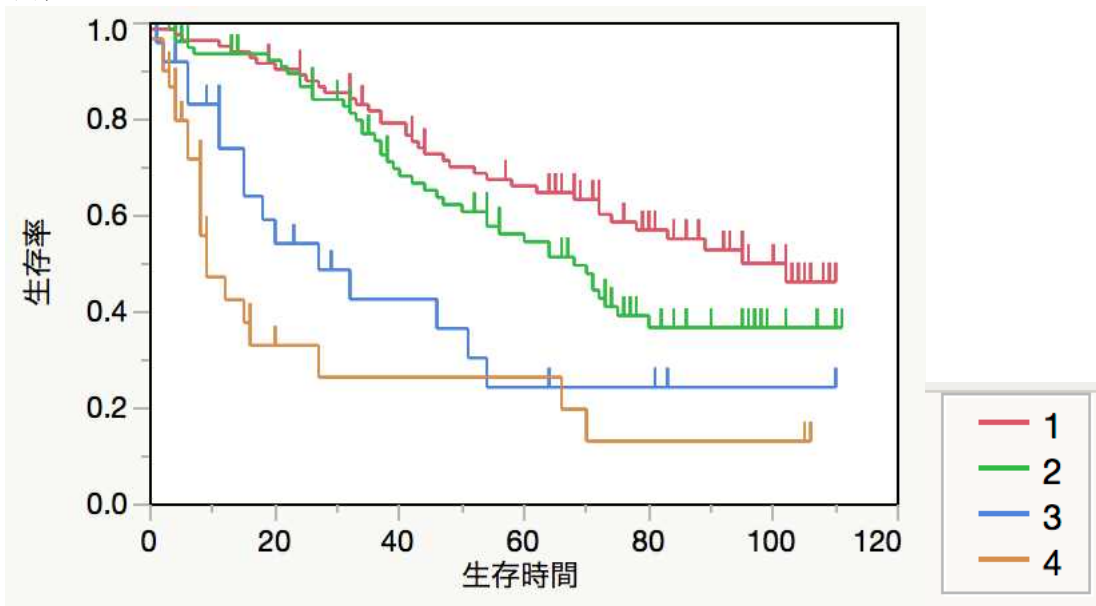
50-59歳 40人

80歳- 18人

60-69歳 63人

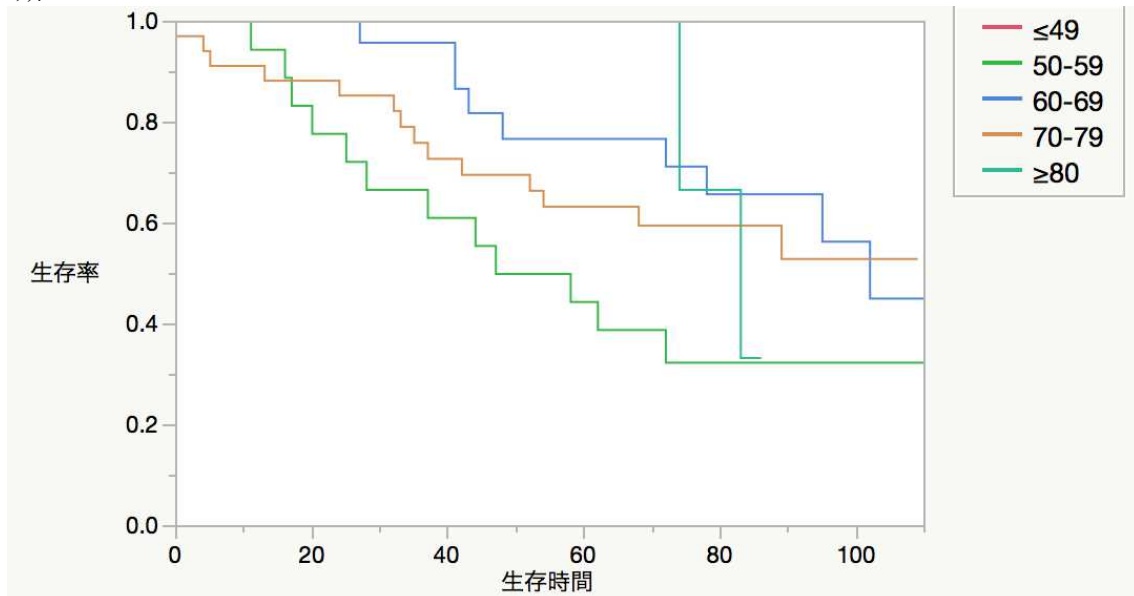


病期別



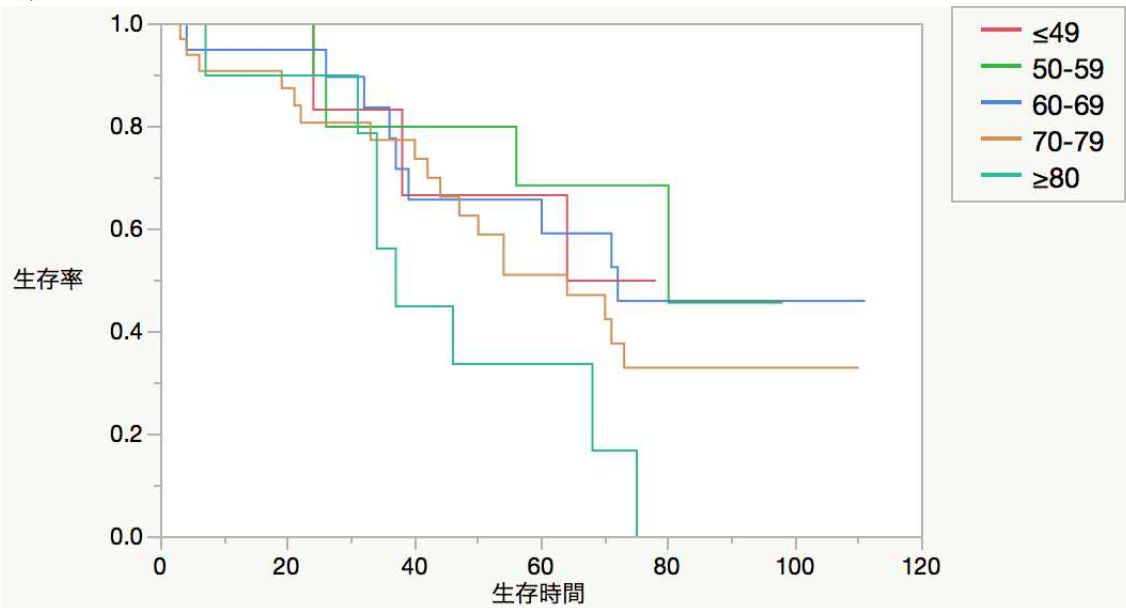
病期	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	2年生存率	3年生存率	5年生存率
I	37	102	95.2	89.3	81.8	66.2
II	42	68	93.4	86.8	75.6	54.7
III	15	27	73.9	54.3	42.7	24.4
IV	20	9	42.6	33.1	26.5	26.5

病期別(年齢)  
I期



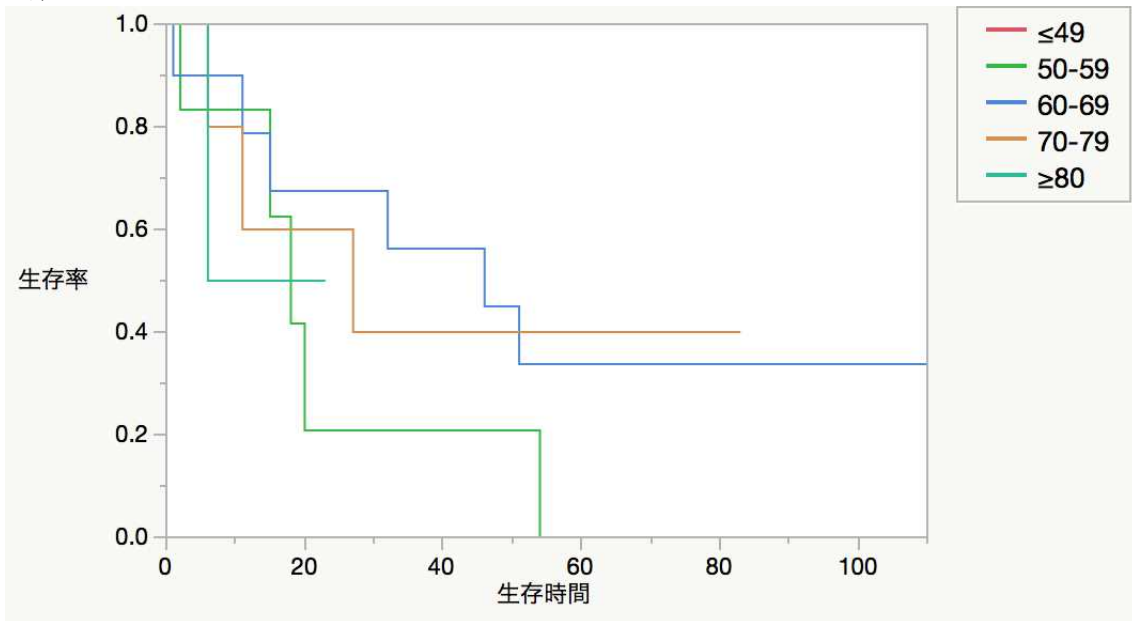
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	3	N.R.	100	100
50-59	18	52.5	100	44.4
60-69	25	102	100	76.7
70-79	35	NR	91.3	63.3
≥80	2	83	100	100

II期



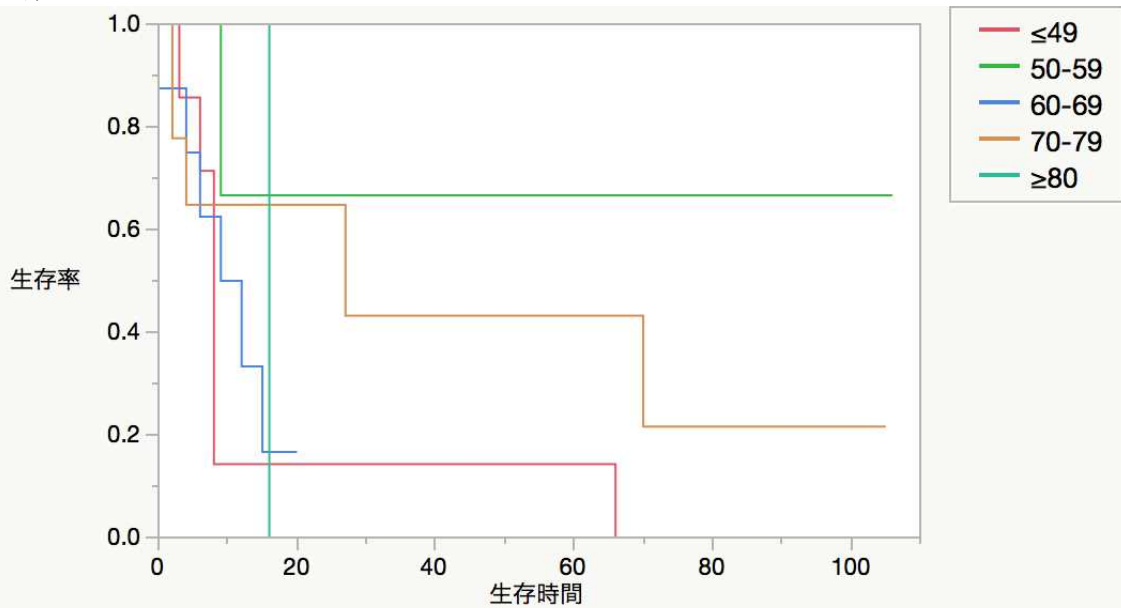
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	6	N.R.	100	66.7
50-59	11	80	100	68.6
60-69	20	64	95.0	65.8
70-79	34	64	90.9	51.1
≥80	10	37	90	33.8

III期



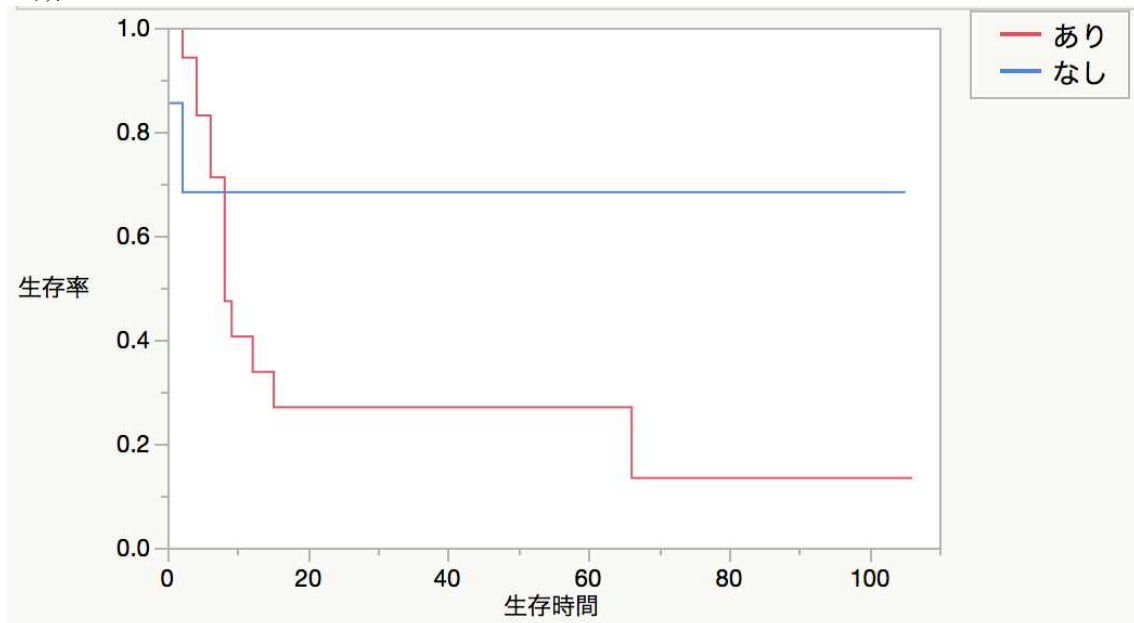
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	1	N.R.	100	100
50-59	6	18	83.3	0
60-69	10	46	90.0	33.8
70-79	5	27	60.0	40.0
≥80	3	N.R.	50	50

IV期



年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	7	8	14.3	14.3
50-59	5	N.R.	66.7	66.7
60-69	8	10.5	33.3	16.7
70-79	10	27	64.8	43.2
≥80	1		100	0

70歳以上 治療（75歳以上は対象として少なすぎて評価できない）  
IV期



## 2.3. ≪大腸がん編≫

2007-2008年度 大腸がん 予後調査

6911件

大腸(除:カルチノイド・リンパ腫・GIST)

1622件

資料不足:病期不明

851件

年齢分布

中央値:64歳 範囲:22-94歳

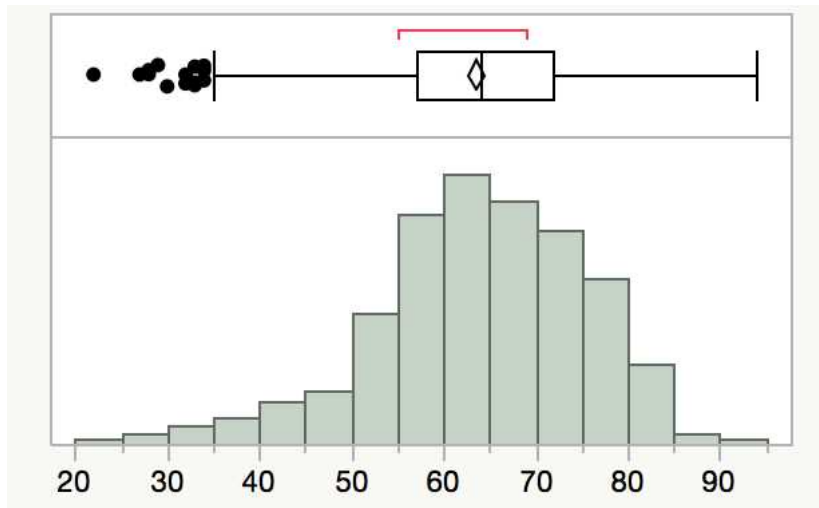
49歳以下 82人

70-79歳 217人

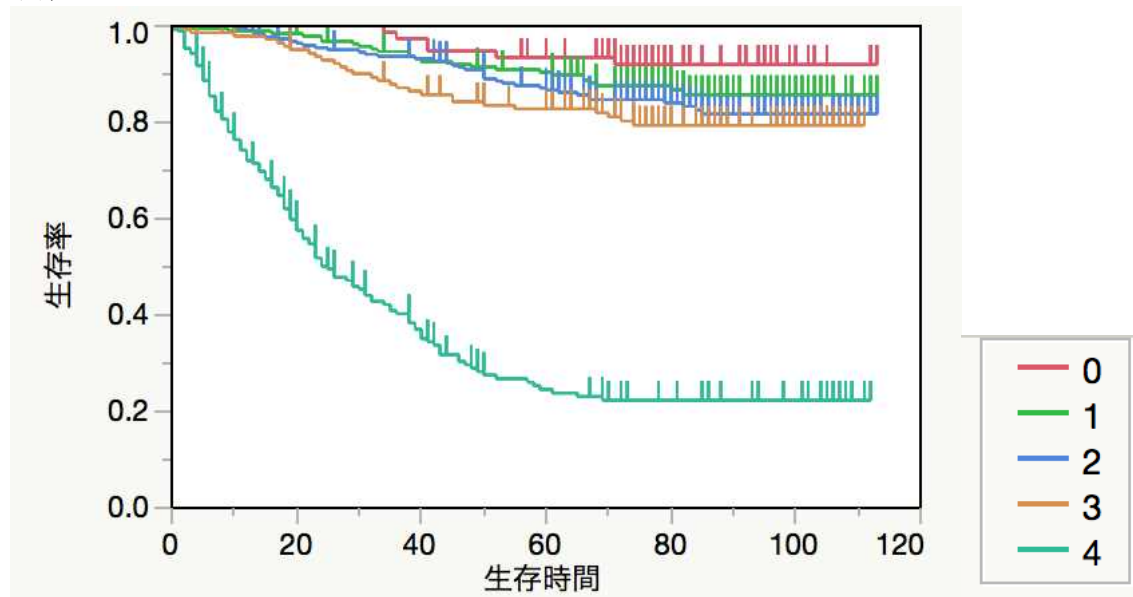
50-59歳 207人

80歳- 51人

60-69歳 294人

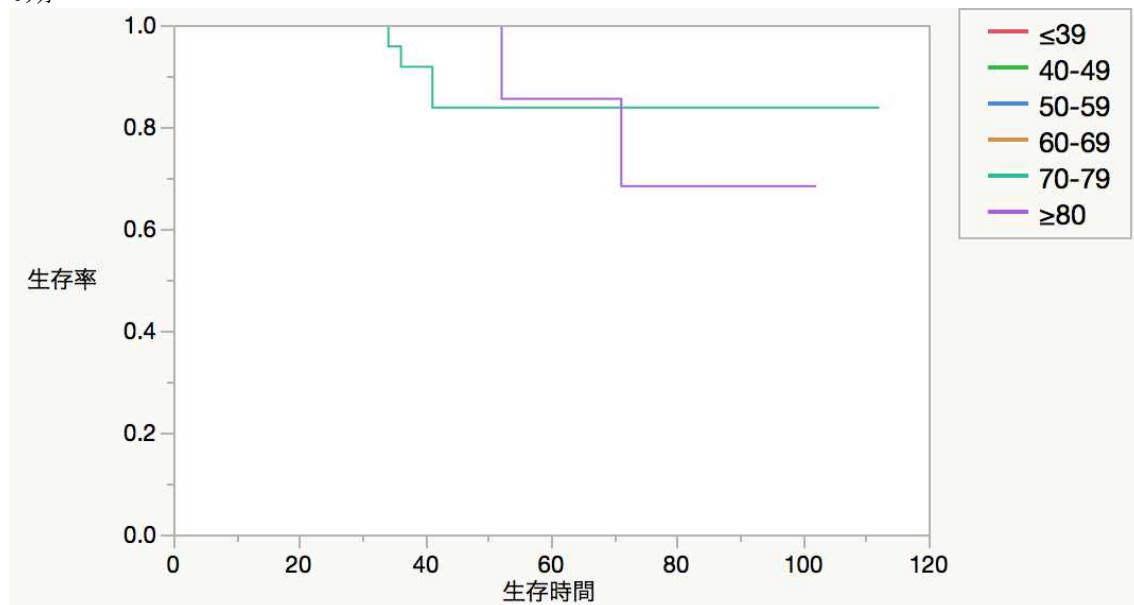


病期別



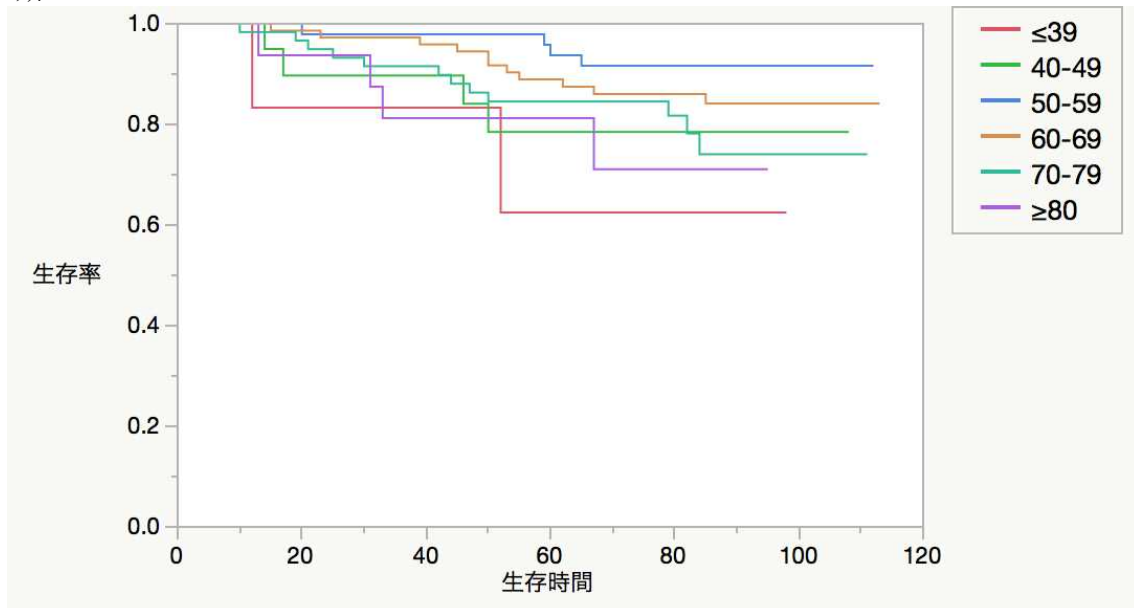
病期	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	2年生存率	3年生存率	5年生存率
0	86		100	100	97.4	93.5
I	194	N.R.	99.0	96.9	94.7	90.4
II	228	N.R.	99.1	95.5	93.7	86.7
III	146	N.R.	97.9	92.3	87.2	82.8
IV	197	25	72.1	50.2	40.3	24.6

病期別(年齢)  
0期



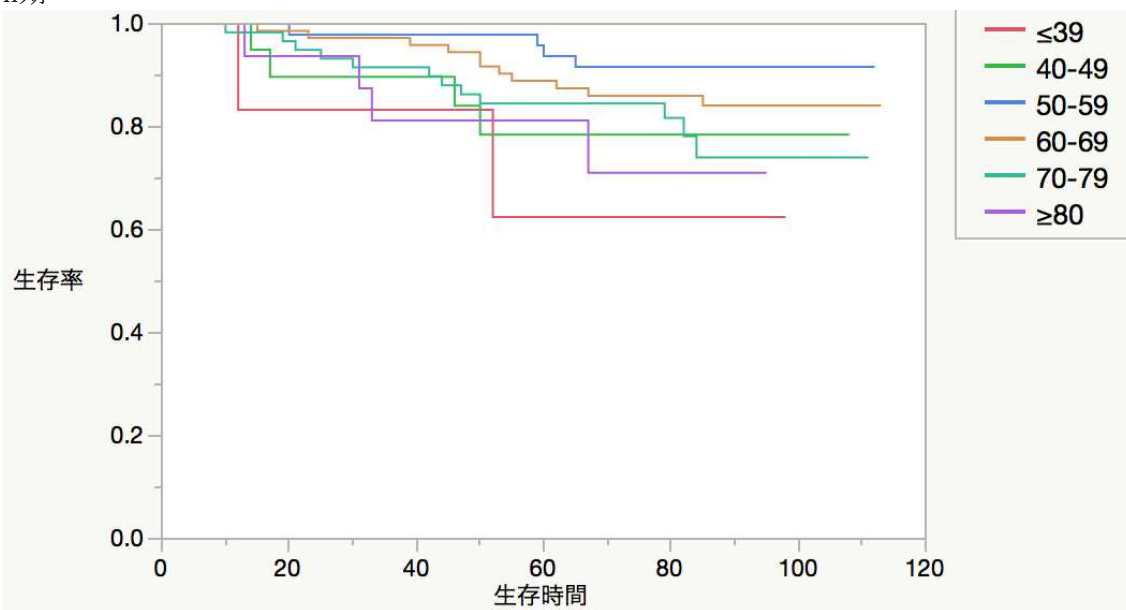
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	3	N.R.	100	100
40-49	3	N.R.	100	100
50-59	16	N.R.	100	100
60-69	26	N.R.	100	100
70-79	31	N.R.	100	100
≥80	7	N.R.	100	85.7

病期別(年齢)  
I期



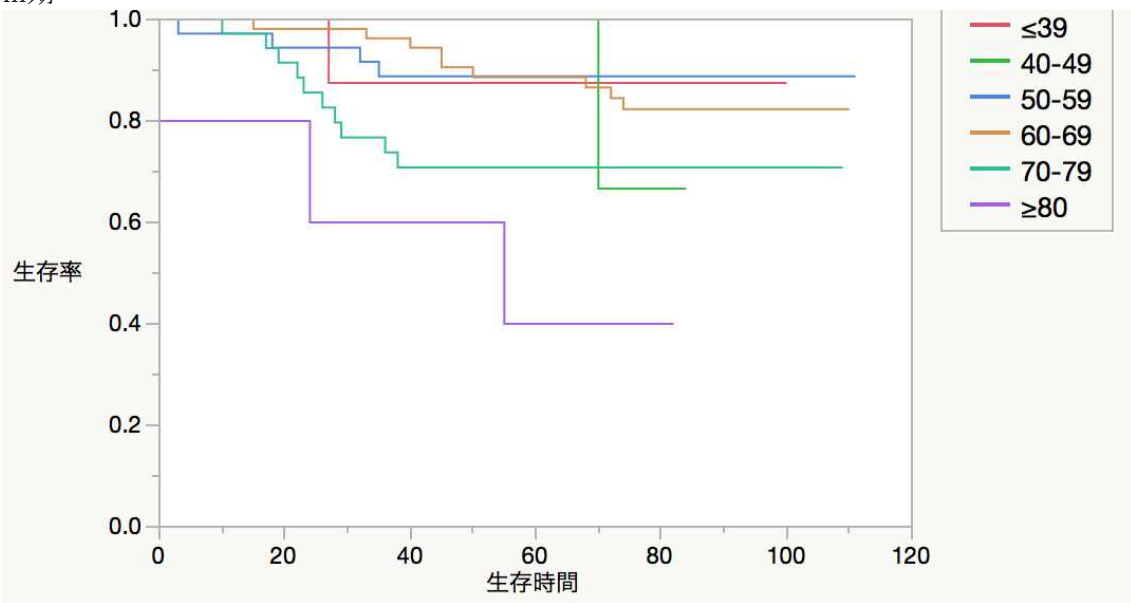
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	6	N.R.	100	62.5
40-49	20	N.R.	100	78.5
50-59	48	N.R.	100	93.4
60-69	66	N.R.	100	93.4
70-79	52	N.R.	100	88.1
≥80	15	N.R.	100	64.3

II期



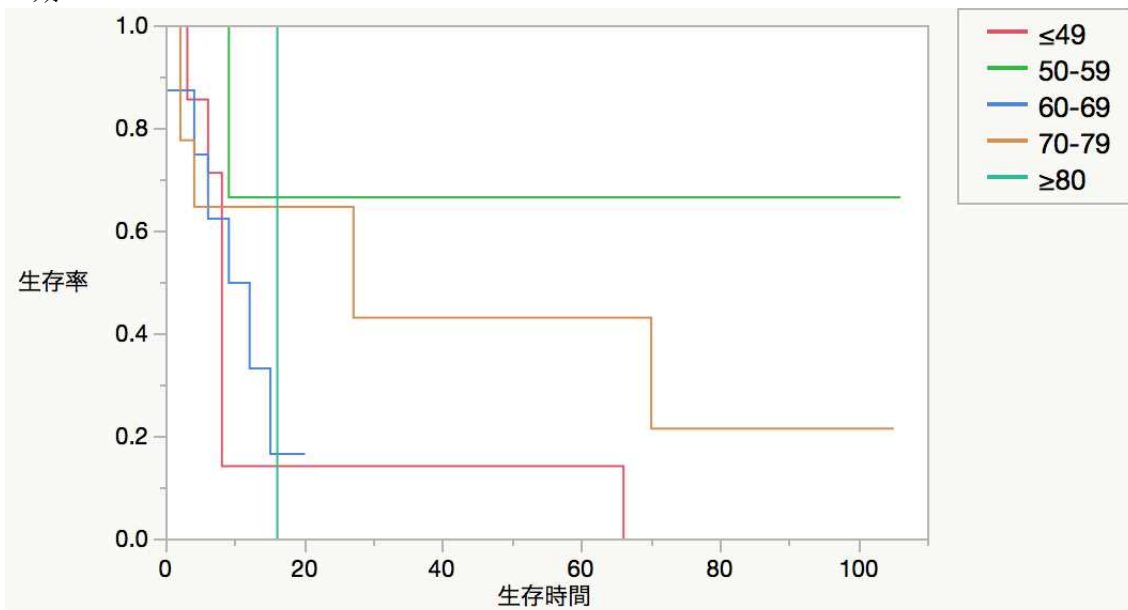
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	6	N.R.	83.3	62.5
40-49	20	N.R.	100	78.5
50-59	48	N.R.	100	93.4
60-69	77	N.R.	100	89.0
70-79	61	N.R.	98.4	84.5
≥80	16	N.R.	93.4	81.3

III期



年齢	N	生存期間中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	8	N.R.	100	87.5
40-49	4	N.R.	100	100
50-59	36	N.R.	97.2	88.8
60-69	56	N.R.	100	88.6
70-79	37	N.R.	97.2	70.8
≥80	5	55	80.0	40.0

IV期

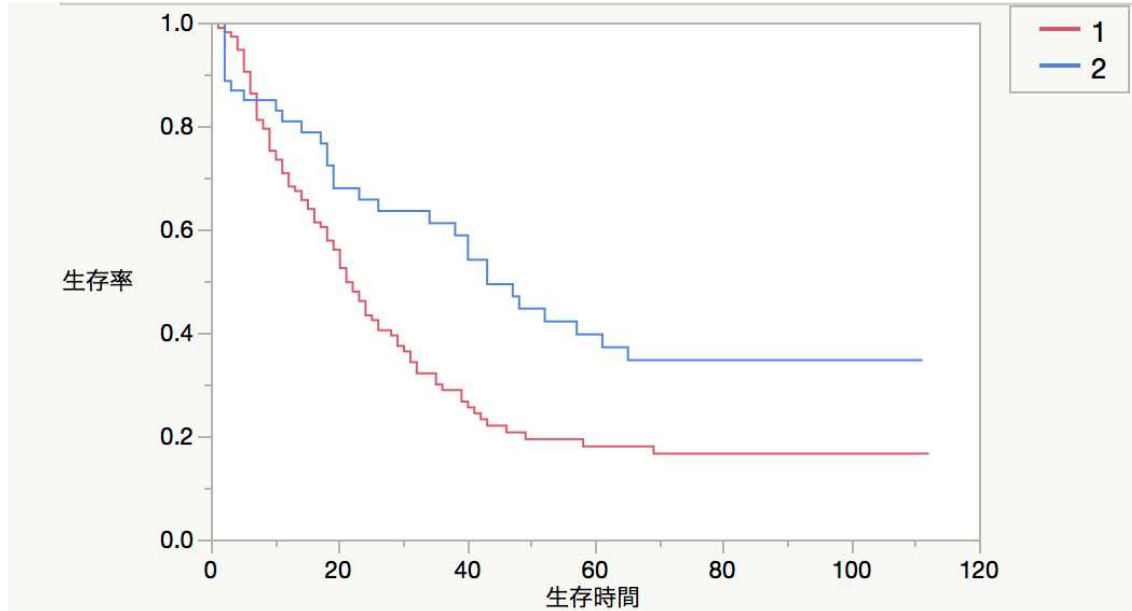


年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	5	19	50.0	40.0
40-49	7	29	74.1	14.9
50-59	67	26	74.0	28.4
60-69	69	24	72.1	23.3
70-79	36	38	70.6	20.0
≥80	8	23	85.7	28.6

緩和治療のみの患者は2名しかいないために、判定不能

StageIV

75歳未満 化学療法あり(1) 化学療法なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	89	29	28.8499	バイアスあり 2.16922
2	30	25	40.5433	バイアスあり 3.50144
組み合わせ	119	54	32.7447	バイアスあり 1.93619

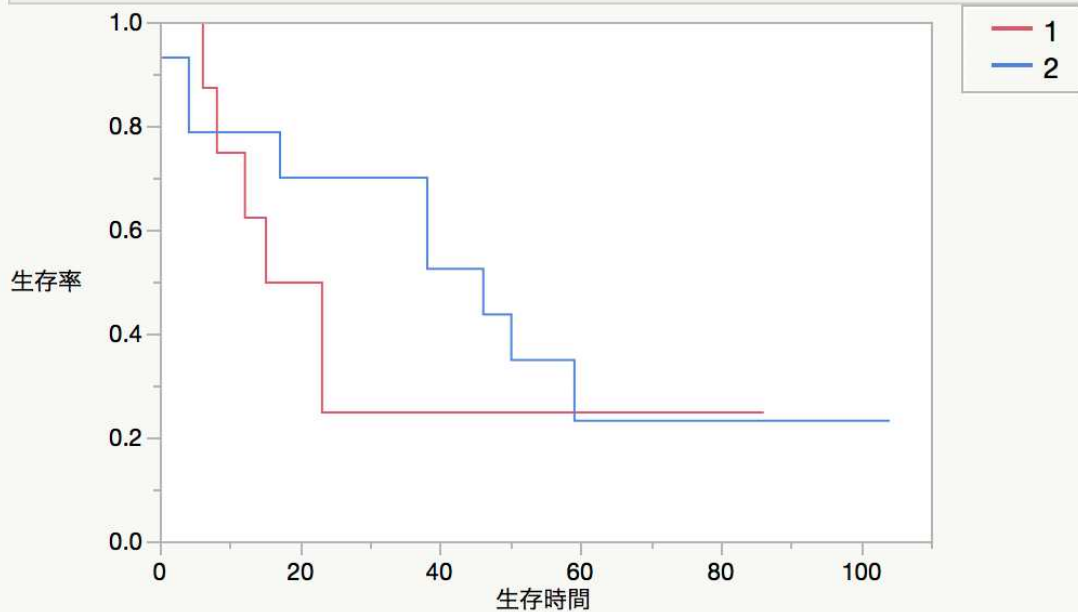
▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	21	18	26	10	41
2	43	26	65	18	.
組み合わせ	25	20	32	11	58

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	7.9408	1	0.0048*
Wilcoxon	5.5310	1	0.0187*

75歳以上 化学療法あり(1) 化学療法なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	6	3	16.625	2.64767
2	9	6	37.8678	6.34719
組み合わせ	15	9	32.6346	5.04059

▼ 分位点

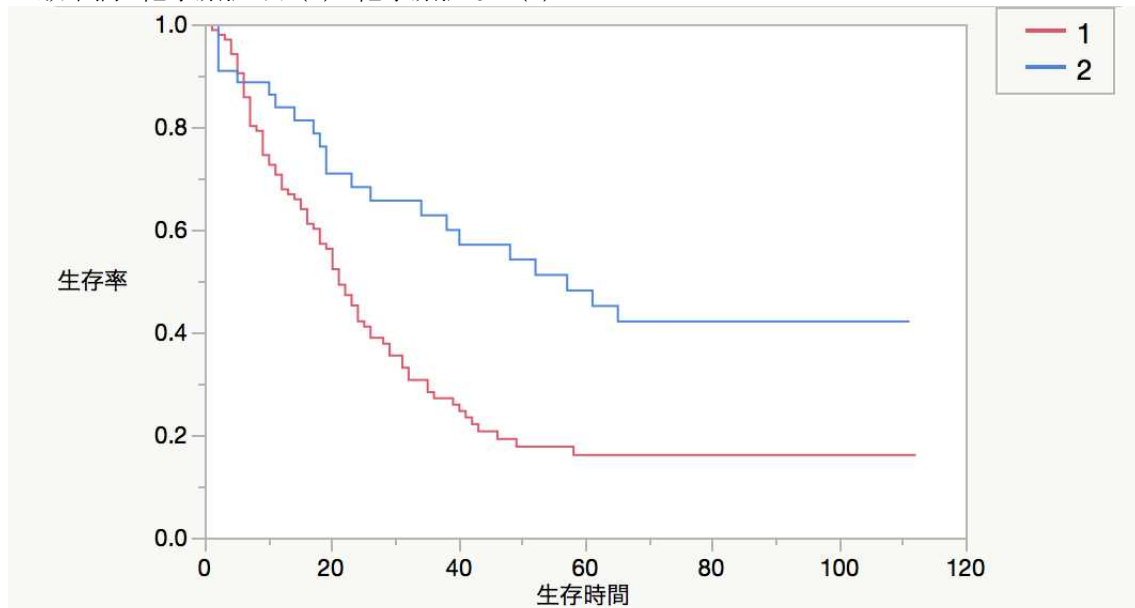
グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	19	6	.	10	.
2	46	4	.	17	59
組み合わせ	38	12	59	12	59

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ロ格蘭ク	0.2166	1	0.6417
Wilcoxon	0.1630	1	0.6864

StageIV

70歳未満 化学療法あり(1) 化学療法なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均		標準誤差
1	81	26	26.2648	バイアスあり	1.87777
2	22	24	43.5194	バイアスあり	3.86501
組み合わせ	103	50	32.0551	バイアスあり	1.95206

▼ 分位点

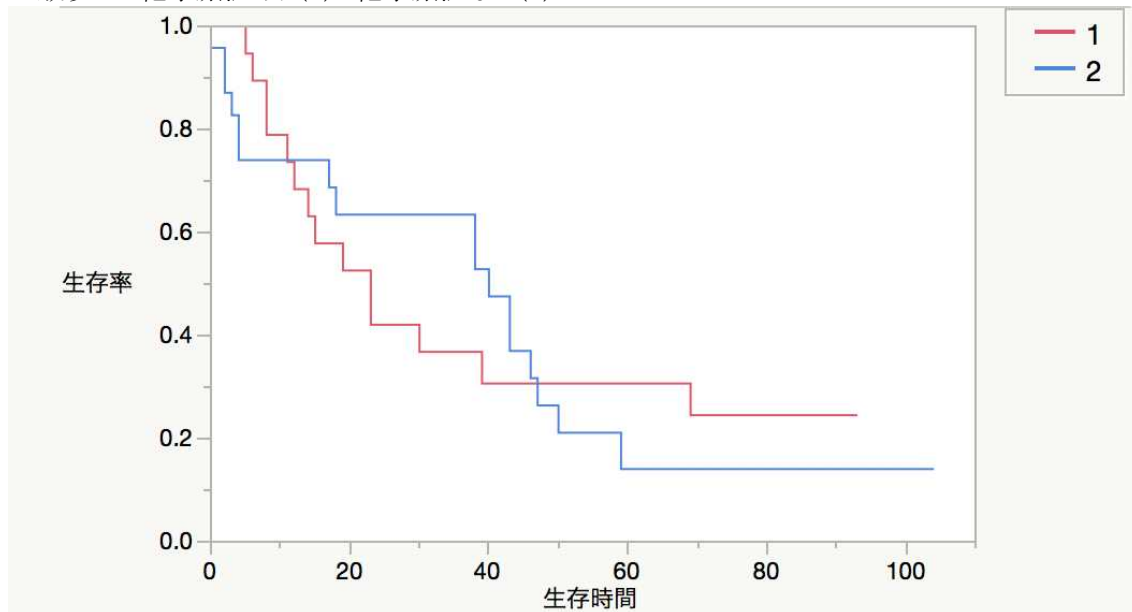
グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	21	18	26	9	40
2	57	26	.	19	.
組み合わせ	24	20	32	11	61

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	11.2001	1	0.0008*
Wilcoxon	8.2036	1	0.0042*

StageIV

70歳以上 化学療法あり(1) 化学療法なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	14	6	32.7368	バイアスあり 6.11251
2	17	7	33.2367	バイアスあり 4.74279
組み合わせ	31	13	33.1939	バイアスあり 3.96569

▼ **分位点**

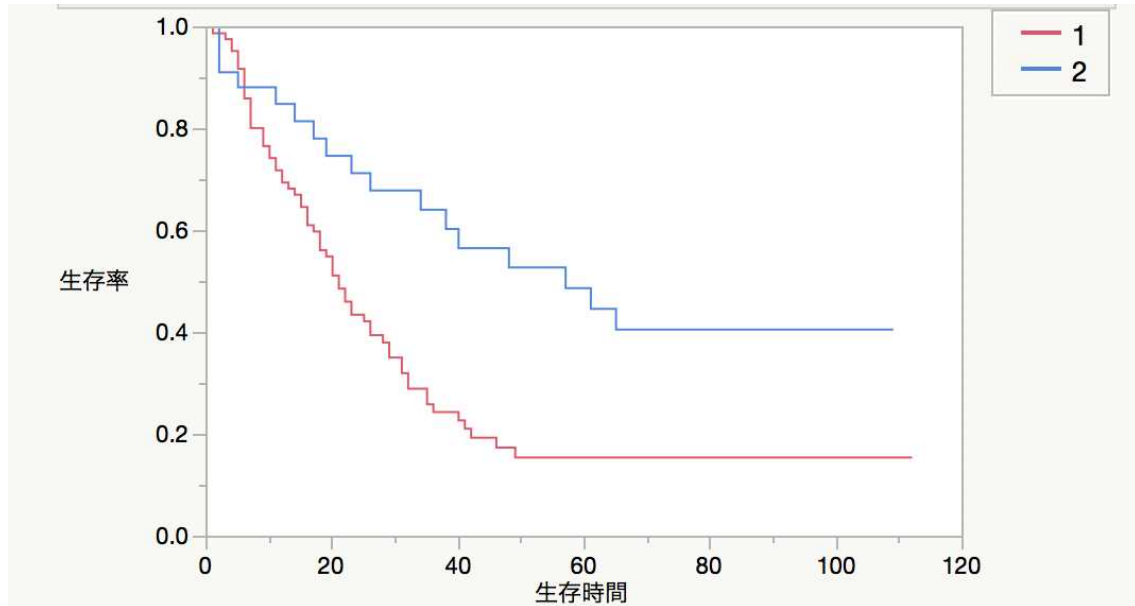
グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	23	11	69	11	69
2	40	17	47	4	50
組み合わせ	30	15	43	11	50

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	0.0482	1	0.8262
Wilcoxon	0.0472	1	0.8281

StageIV

65歳未満 化学療法あり(1) 化学療法なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

#### ▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均		標準誤差
1	65	21	24.3487	バイアスあり	1.74417
2	17	18	43.9664	バイアスあり	4.40332
組み合わせ	82	39	31.623	バイアスあり	2.17111

#### ▼ 分位点

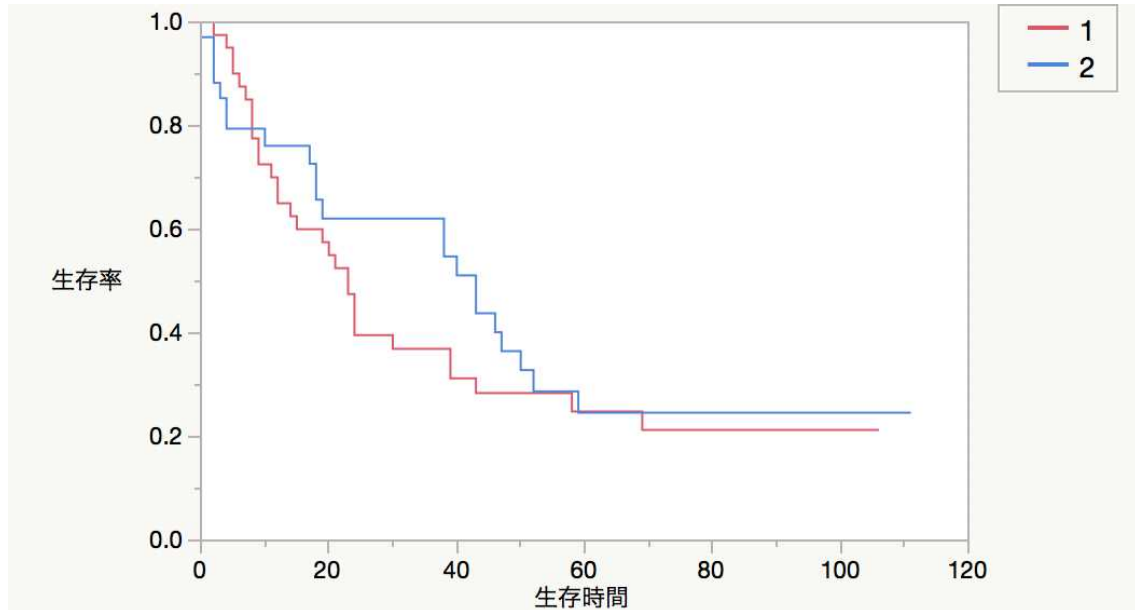
グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	21	16	28	10	36
2	57	26	.	19	.
組み合わせ	26	20	32	12	61

#### ▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	9.2905	1	0.0023*
Wilcoxon	7.0030	1	0.0081*

StageIV

65歳以上 化学療法あり(1) 化学療法なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

#### ▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均		標準誤差
1	30	11	31.41	バイアスあり	4.0401
2	22	13	35.0871	バイアスあり	4.00229
組み合わせ	52	24	33.7075	バイアスあり	3.02934

#### ▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	23	12	39	9	58
2	43	18	52	17	59
組み合わせ	24	18	43	10	59

#### ▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	0.4675	1	0.4941
Wilcoxon	0.2910	1	0.5896

## 2.4. ≪乳がん編≫

2007-2008年度 乳がん 予後調査

6911件

乳腺原発(除:リンパ腫・組織球症)

1213件

資料不足:病期不明

794件

年齢分布

中央値:69歳 範囲:25-95歳

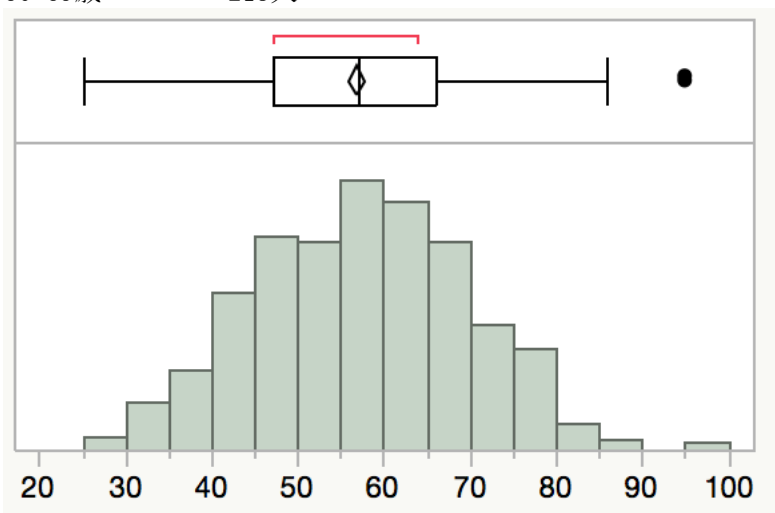
49歳以下 237人

70-79歳 104人

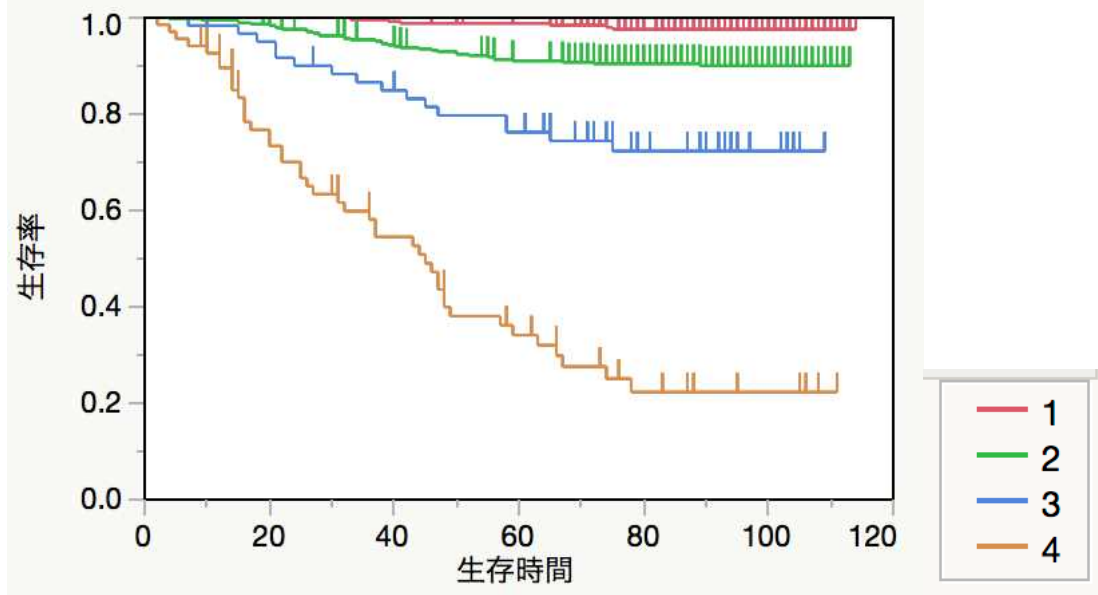
50-59歳 223人

80歳- 17人

60-69歳 213人

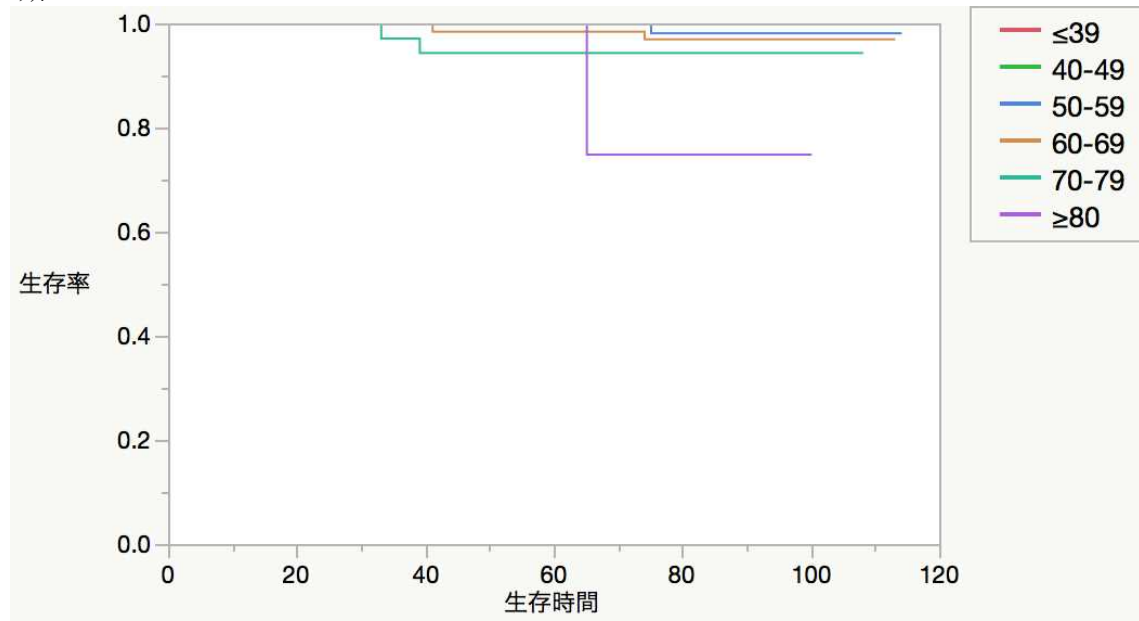


病期別



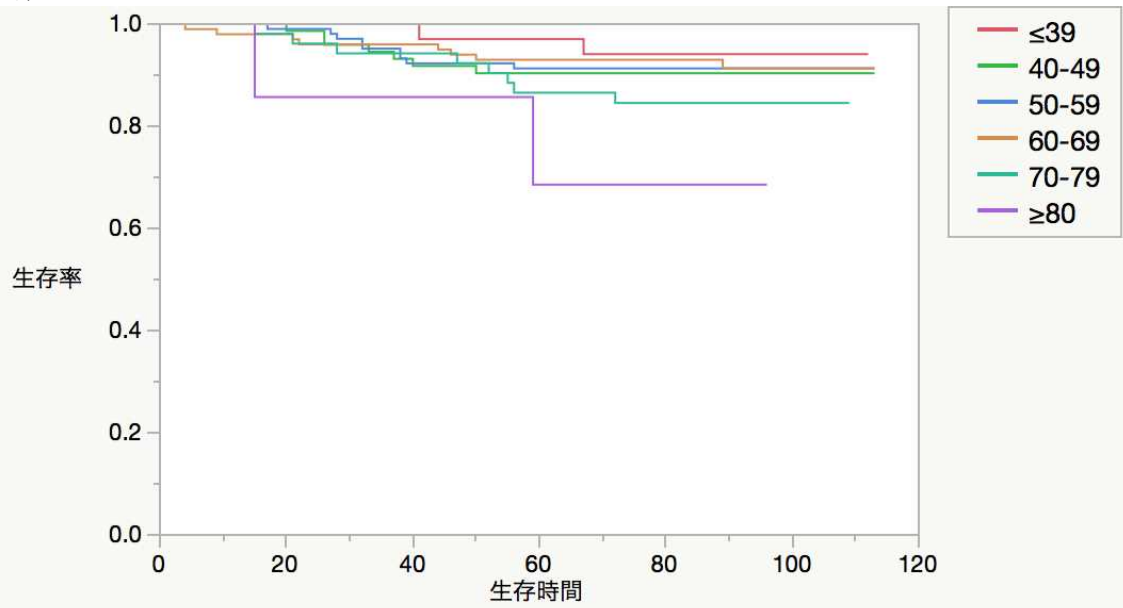
病期	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	2年生存率	3年生存率	5年生存率
I	274	N.R.	100	100	99.6	98.8
II	386	N.R.	99.5	97.6	95.4	91.0
III	62	N.R.	98.4	90.0	86.7	76.3
IV	72	45	89.6	70.0	58.1	34.2

病期別(年齢)  
I期



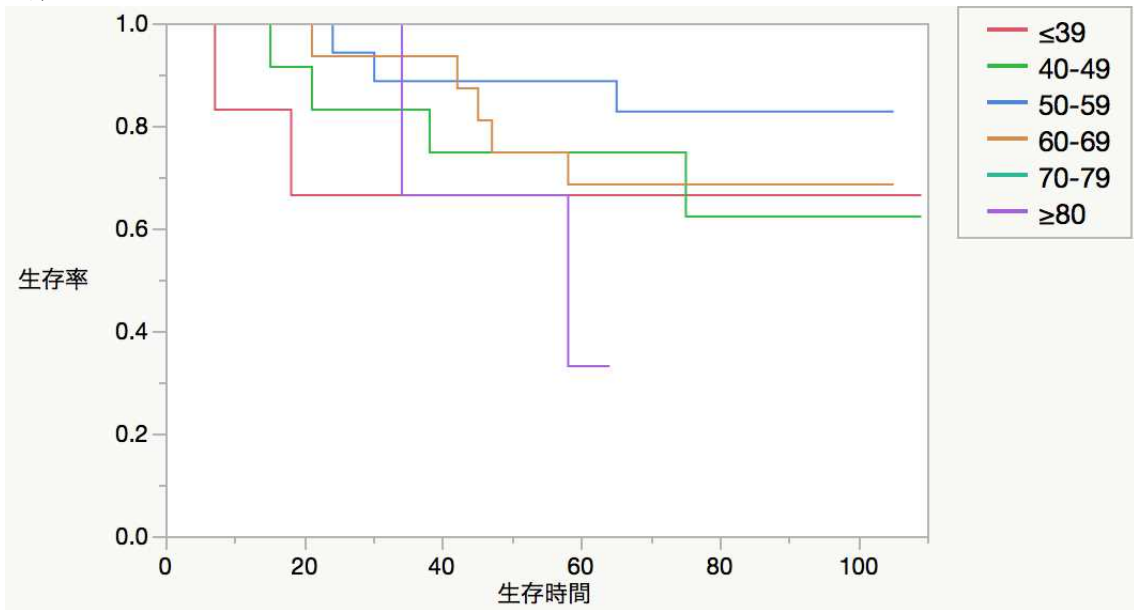
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	19	N.R.	100	100
40-49	70	N.R.	100	100
50-59	67	N.R.	100	100
60-69	74	N.R.	100	98.6
70-79	39	N.R.	100	94.5
≥80	5	N.R.	100	100

II期



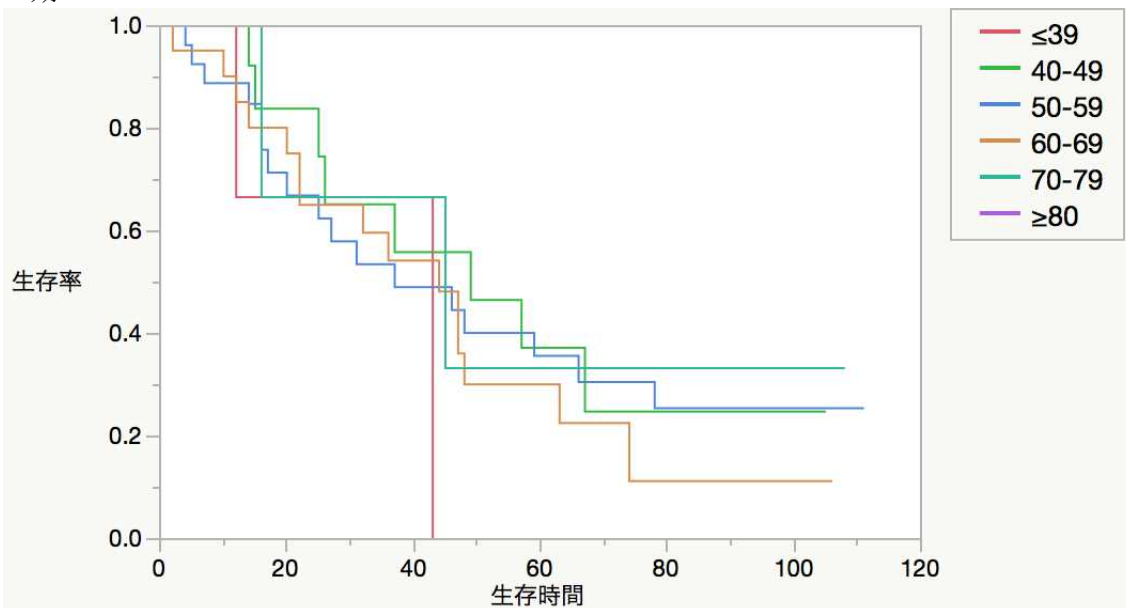
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	36	N.R.	100	97.1
40-49	78	N.R.	100	90.4
50-59	106	N.R.	100	91.3
60-69	102	N.R.	98.0	93.0
70-79	56	N.R.	100	86.6
≥80	8	N.R.	100	85.7

III期



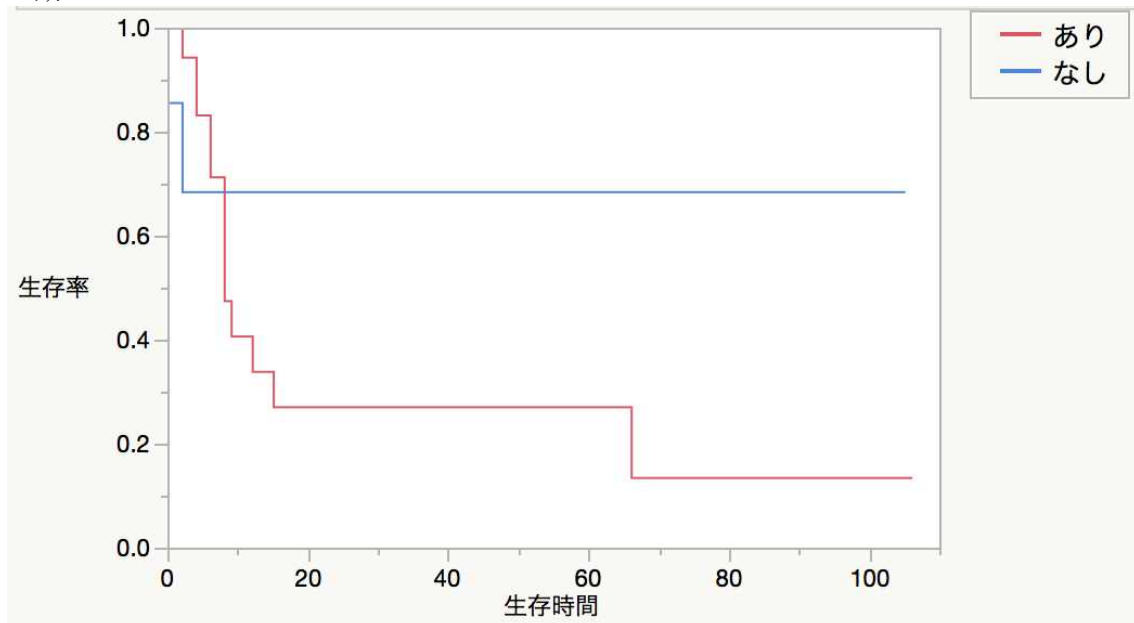
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	6	N.R.	83.3	66.7
40-49	12	N.R.	100	75.0
50-59	20	N.R.	100	88.9
60-69	16	N.R.	100	68.8
70-79	5	N.R.	100	100
≥80	3	58	100	33.3

IV期

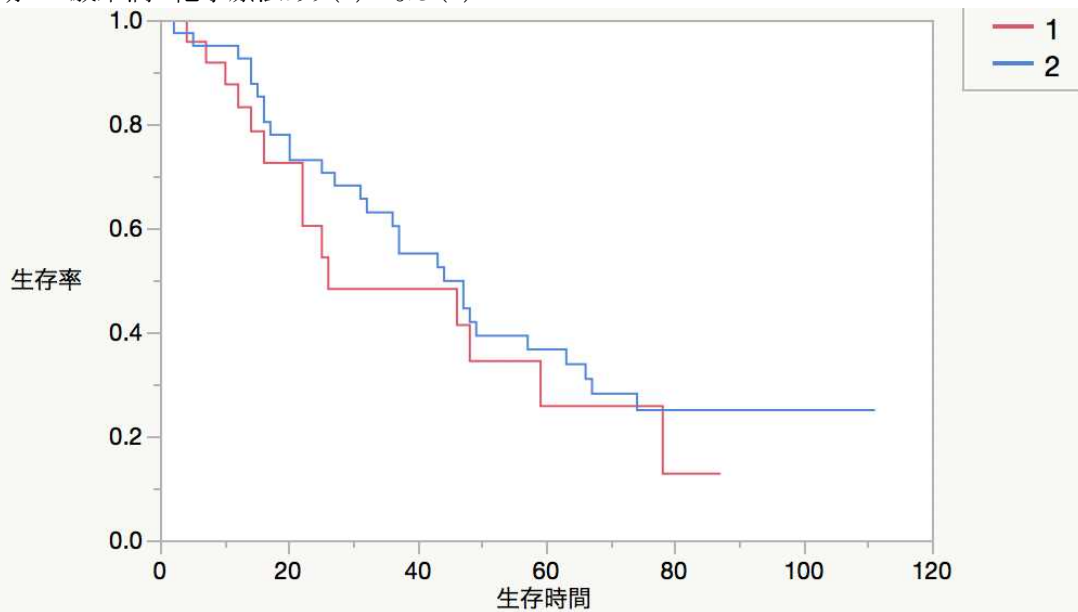


年齡	N	生存期間 中央值(m)	1年生存率	5年生存率
≤39	3	43	100	66.7
40-49	13	39	100	37.3
50-59	30	37	88.9	35.7
60-69	21	44	85.2	30.2
70-79	4	45	100	33.3
≥80	1	N.R.	100	100

70歳以上 治療（75歳以上は対象として少なすぎて評価できない）  
IV期



IV期 75歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

#### ▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均		標準誤差
1	14	11	40.6423	バイアスあり	6.52568
2	29	16	44.8485	バイアスあり	3.86496
組み合わせ	43	27	43.9954	バイアスあり	3.41813

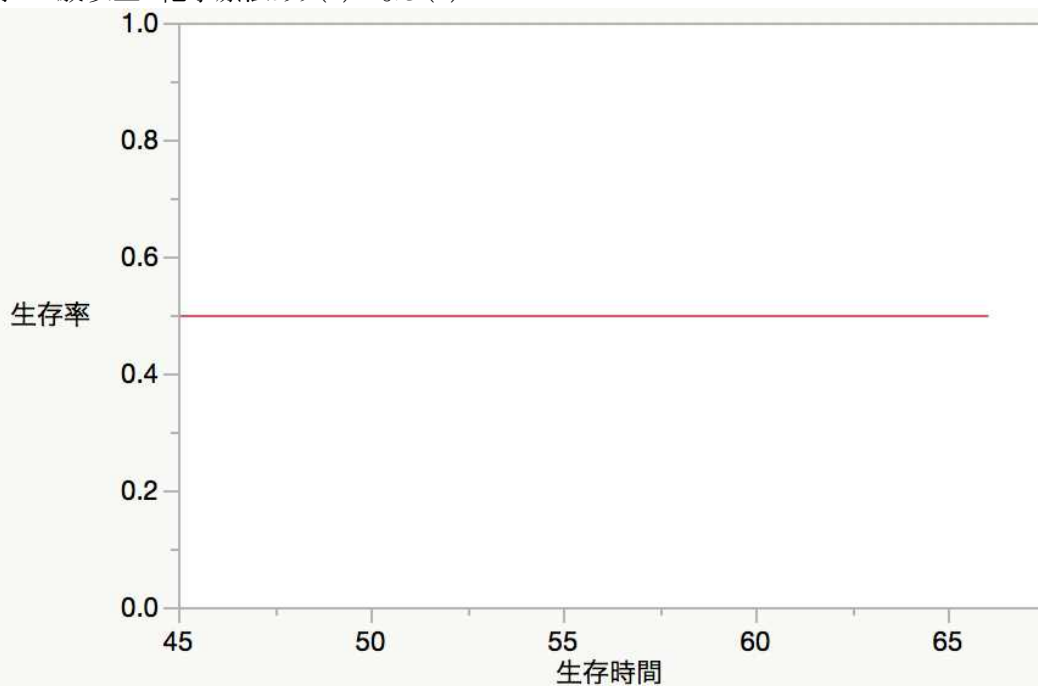
#### ▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	26	16	59	16	78
2	47	31	63	20	.
組み合わせ	44	27	57	20	74

#### ▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	0.8337	1	0.3612
Wilcoxon	0.9350	1	0.3336

IV期 75歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

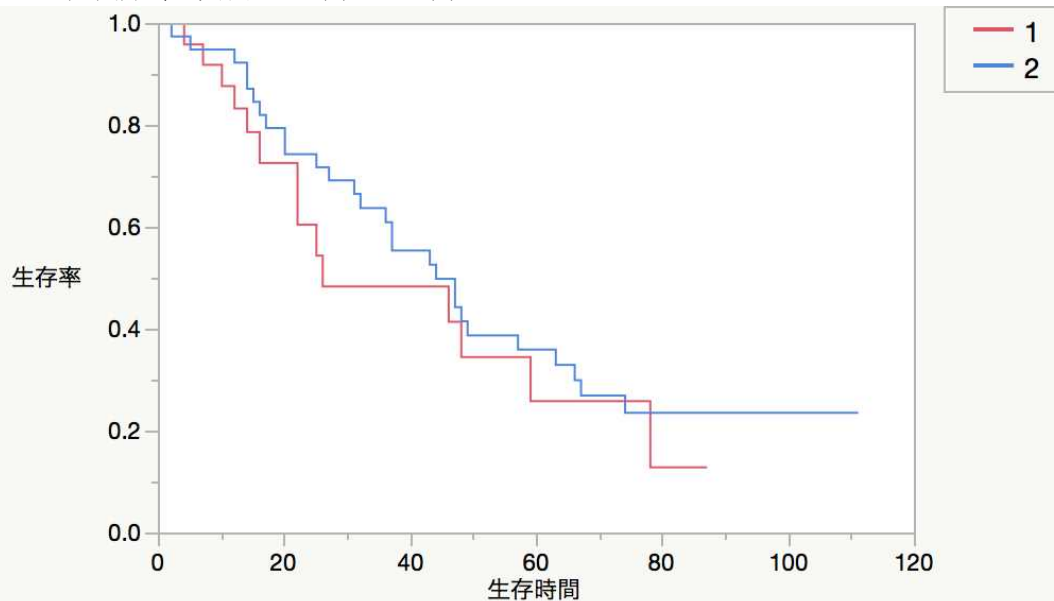
#### ▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
2	1	1	45	バイアスあり
組み合わせ	1	1	45	バイアスあり

#### ▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
2	.	45	.	45	.
組み合わせ	.	45	.	45	.

IV期 70歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	14	11	40.6423	6.52568
2	28	14	44.807	3.91811
組み合わせ	42	25	43.8693	3.44402

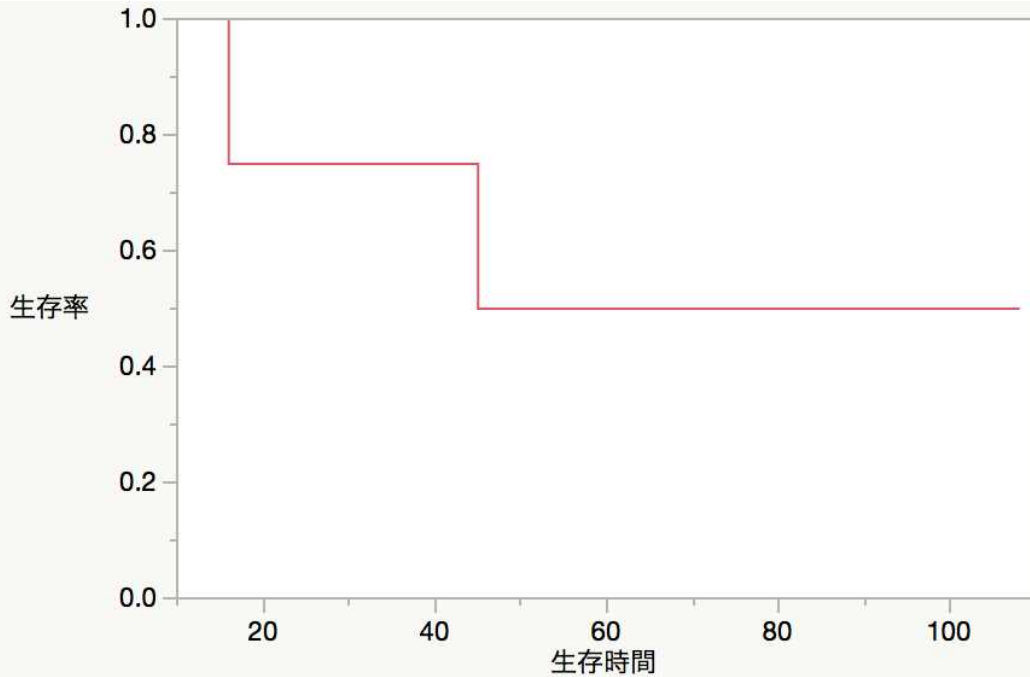
▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	26	16	59	16	78
2	44	31	63	20	74
組み合わせ	44	27	49	20	74

▼ グループ間での検定

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ロジック	0.7264	1	0.3940
Wilcoxon	0.8948	1	0.3442

IV期 70歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

打ち切り変数: 打ちきり=1

打ち切りの値 1

グループ変数: 化学療法の有無

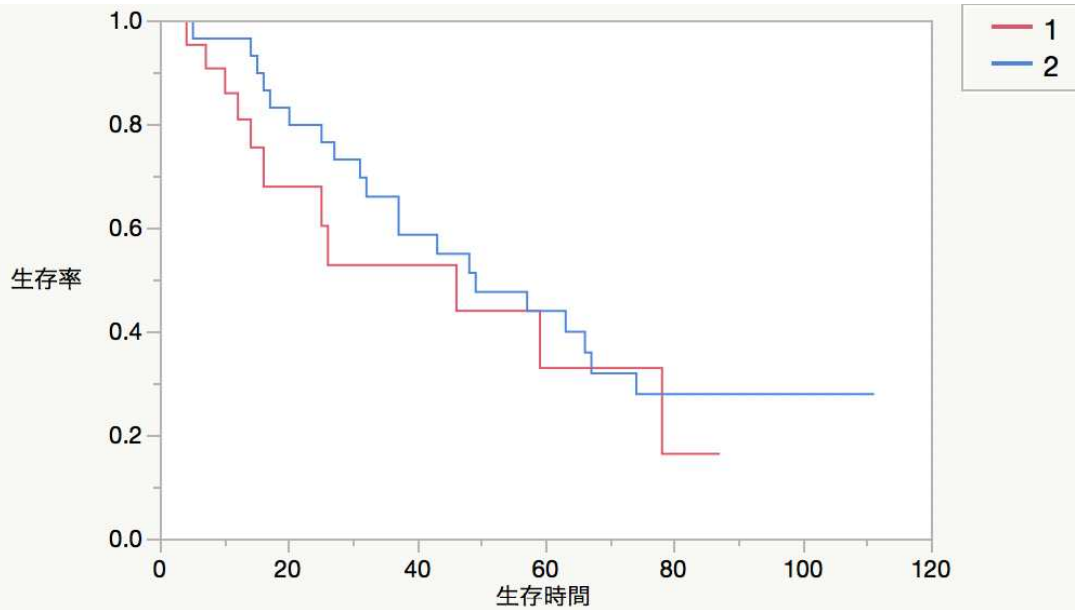
▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
2	2	3	37.75	バイアスあり 8.8794
組み合わせ	2	3	37.75	バイアスあり 8.8794

▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
2	.	16	.	30.5	.
組み合わせ	.	16	.	30.5	.

IV期 65歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

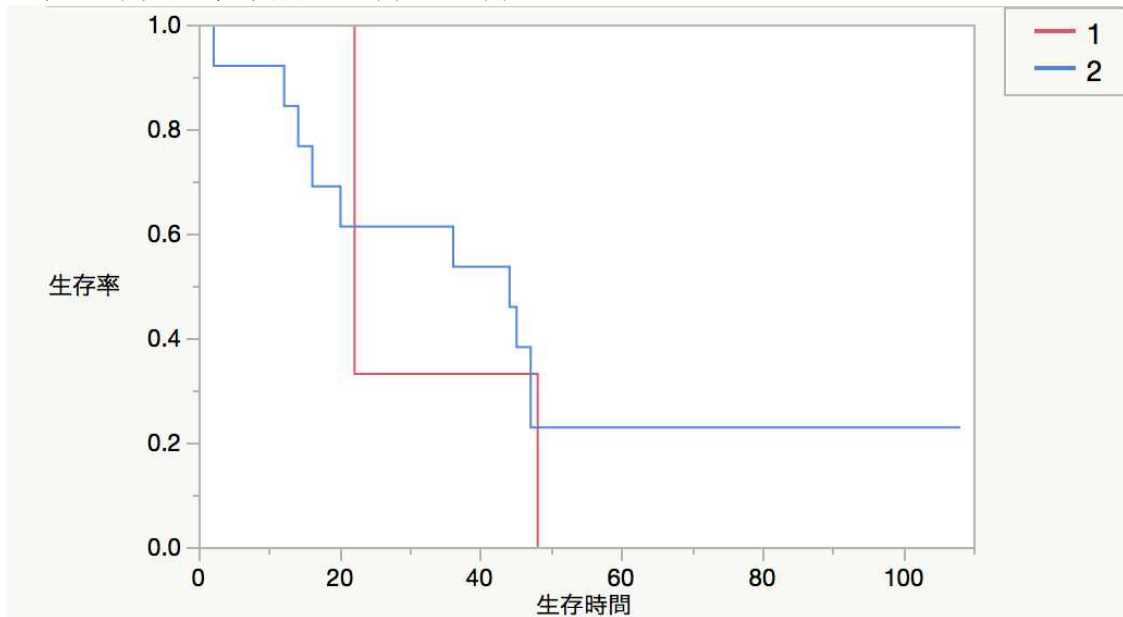
▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均		標準誤差
1	11	11	43.7984	バイアスあり	7.62298
2	20	13	48.4527	バイアスあり	4.45069
組み合わせ	31	24	46.9401	バイアスあり	3.98425

▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	46	16	78	16	78
2	49	32	67	27	.
組み合わせ	48	31	66	20	78

IV期 65歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 打ち切り変数: 打ちきり=1  
 打ち切りの値 1  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約				
グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	3	0	30.6667	8.66667
2	10	4	32.6154	バイアスあり 4.77851
組み合わせ	13	4	32.4375	バイアスあり 4.12655

▼ 分位点					
グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1		22	22	48	22
2		44	14	47	16
組み合わせ		40	16	47	18

## 2.5. ≪肺がん編≫

2007-2008年度 原発性肺がん 予後調査

6911件

肺原発

1682件

組織型選別:リンパ腫・カルチノイド・肉腫・血管内皮腫・小細胞

1157件

資料不足:病期不明

1154件

年齢分布

中央値:66歳 範囲:21-93歳

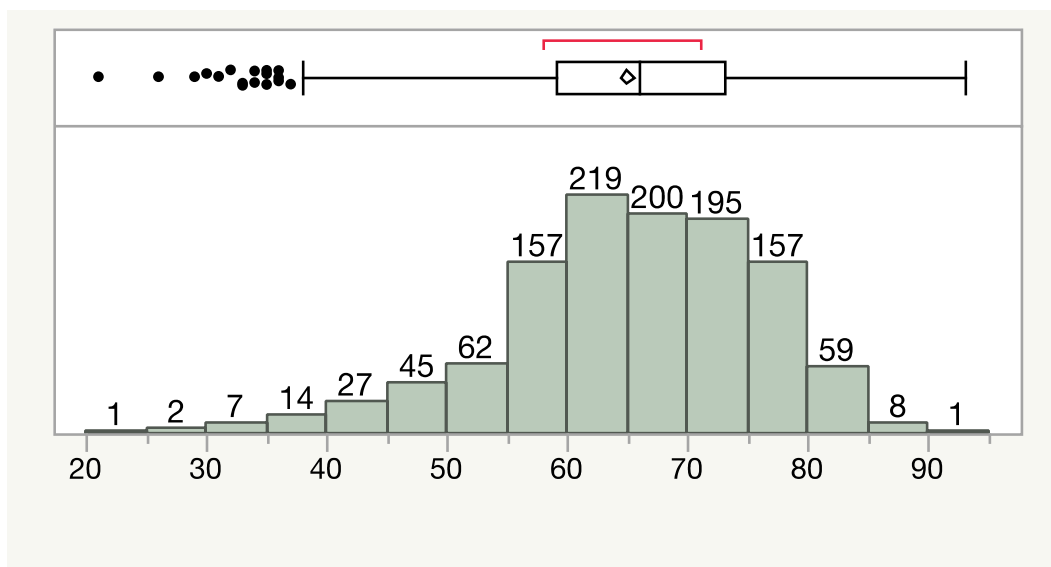
49歳以下 96人

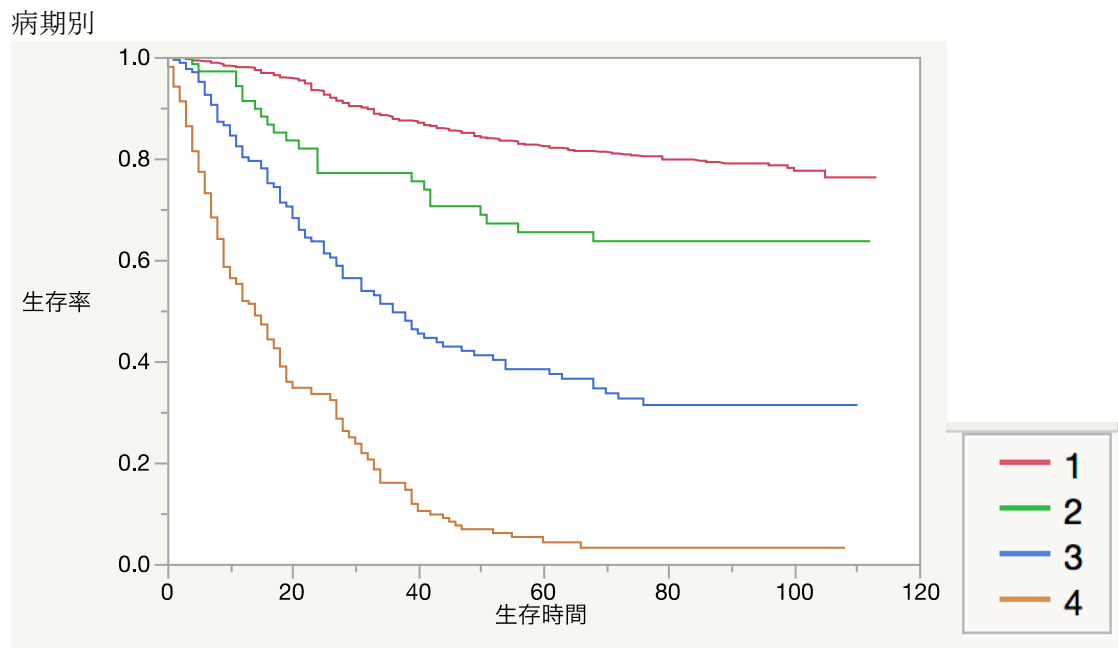
50-59歳 219人

60-69歳 419人

70-79歳 352人

80歳- 68人

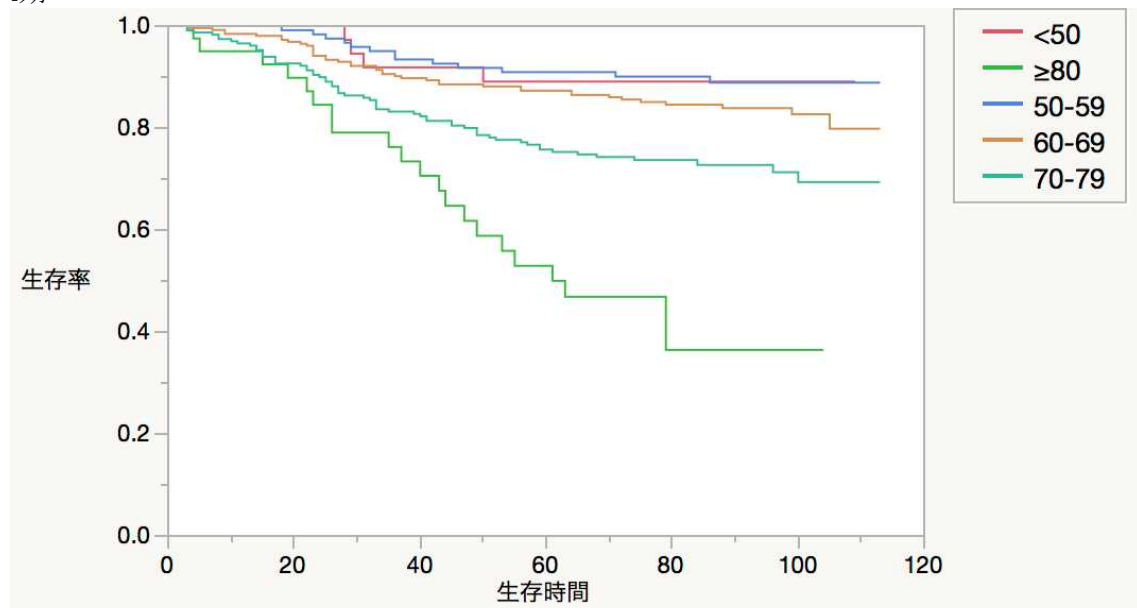




病期	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	2年生存率	3年生存率	5年生存率
I	701	N.R.	98.0	93.3	87.8	82.4
II	74	N.R.	91.3	77.1	75.5	65.4
III	173	36	80.2	63.6	49.6	38.4
IV	205	14	51.9	33.5	16.0	4.3

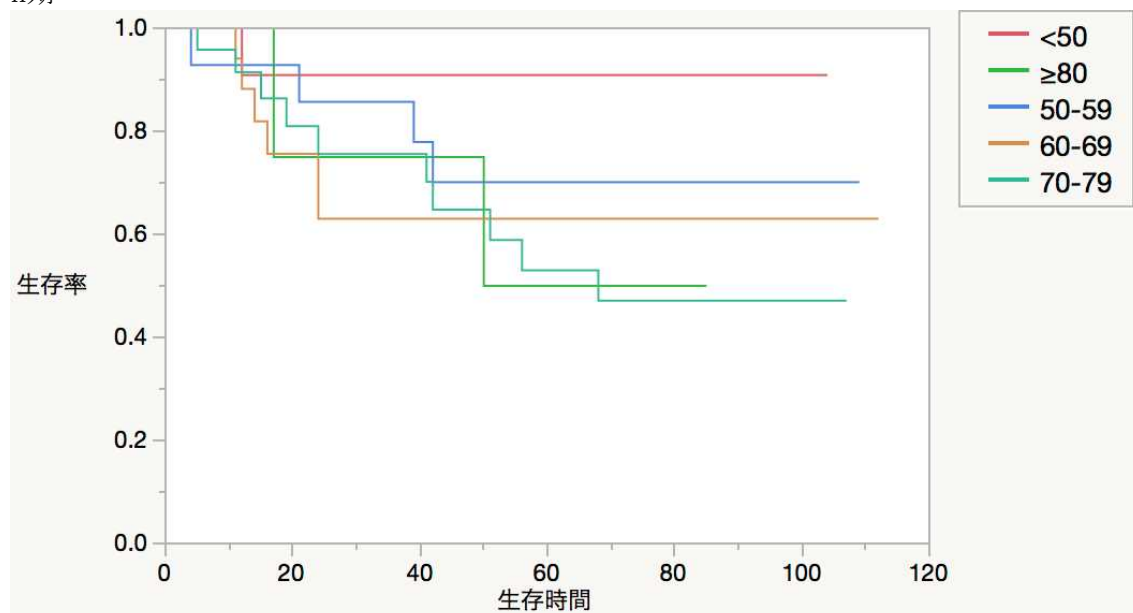
病期別(年齢)

I期



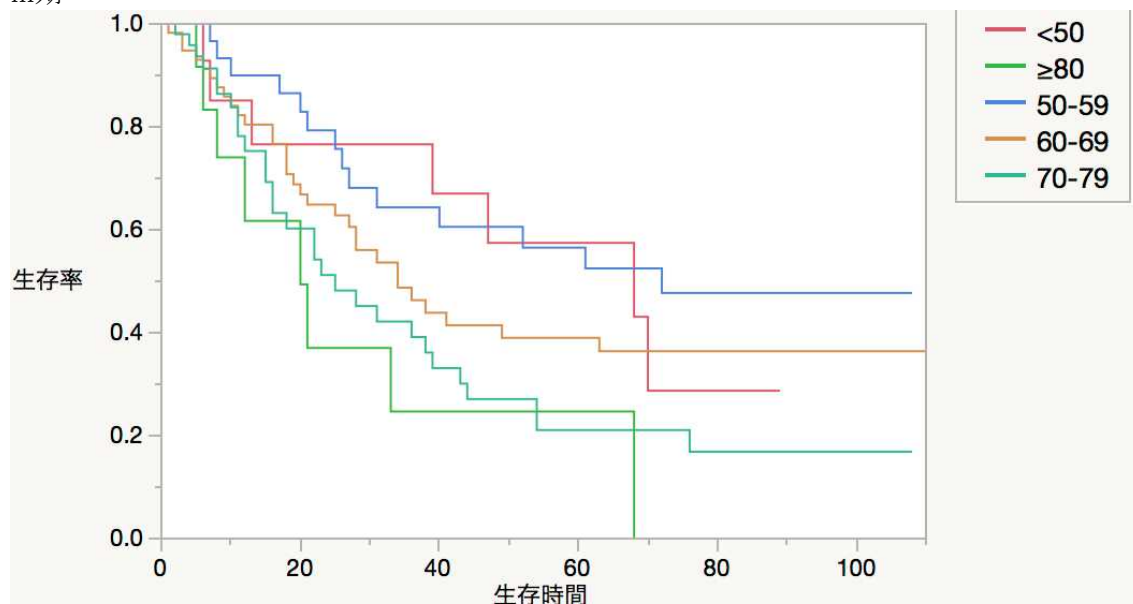
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	37	N.R.	100	89.1
50-59	126	N.R.	100	90.1
60-69	260	N.R.	98.5	87.3
70-79	237	N.R.	96.6	75.8
≥80	41	63	95.1	53.0
<65	294	N.R.	100	89.5
≥65	407	N.R.	96.5	77.1
<70	423	N.R.	99.1	88.6
≥70	278	N.R.	96.4	72.6
<75	550	N.R.	99.3	87.2
≥75	151	N.R.	93.3	64.0

II期



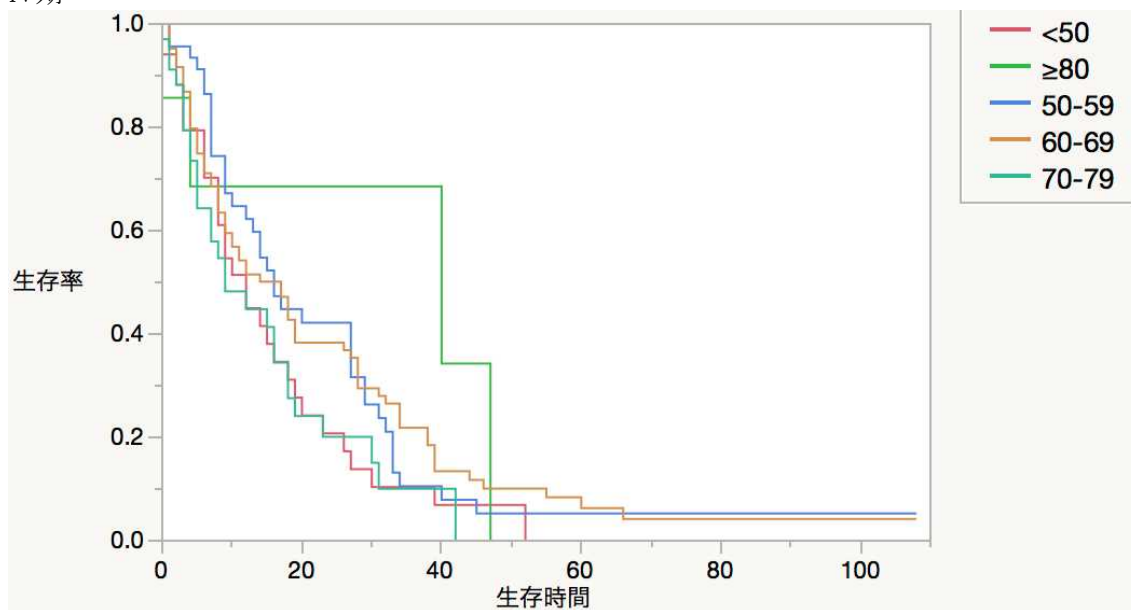
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	11	N.R.	100	91.0
50-59	14	N.R.	92.3	70.1
60-69	17	N.R.	88.2	63.3
70-79	26	68	91.5	53.0
≥80	6	N.R.	100	50.0
<65	31	N.R.	93.6	83.0
≥65	43	68	89.5	50.5
<70	42	N.R.	90.5	72.9
≥70	32	68	92.7	52.4
<75	56	N.R.	90.9	74.7
≥75	18	42	92.9	31.0

III期



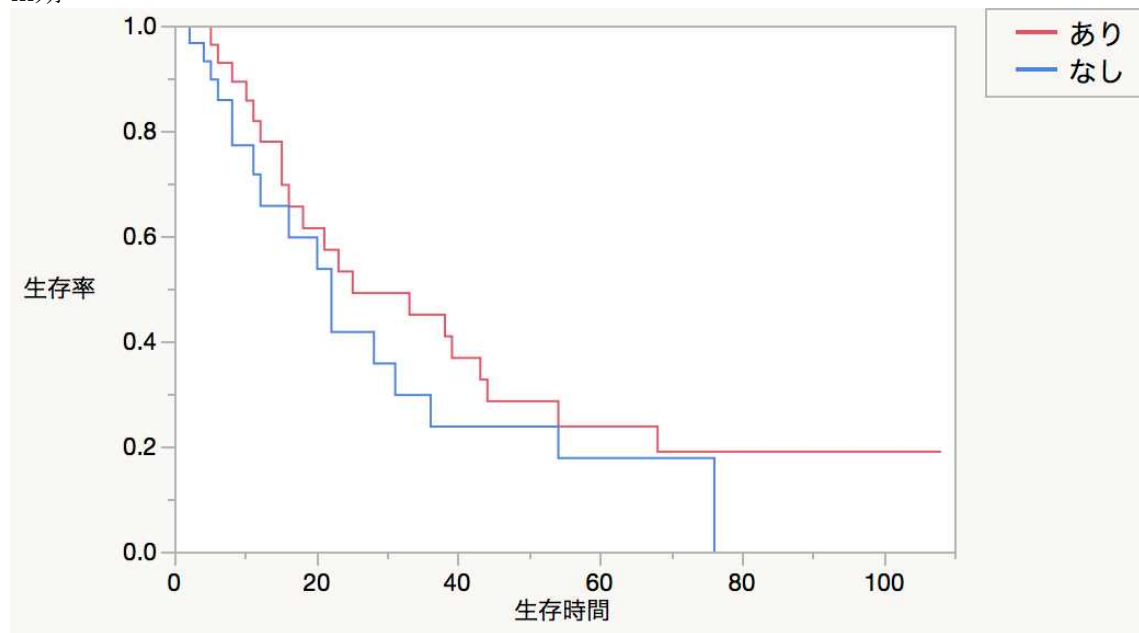
年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	14	68	85.1	57.5
50-59	32	72	90.0	56.5
60-69	58	32	80.4	39.0
70-79	55	25	75.3	21.1
≥80	14	20	61.7	24.7
<65	79	61	85.6	51.2
≥65	94	27	74.2	25.0
<70	105	47	83.9	46.9
≥70	68	23	72.5	21.3
<75	136	38	82.2	41.0
≥75	37	33	69.9	27.2

IV期

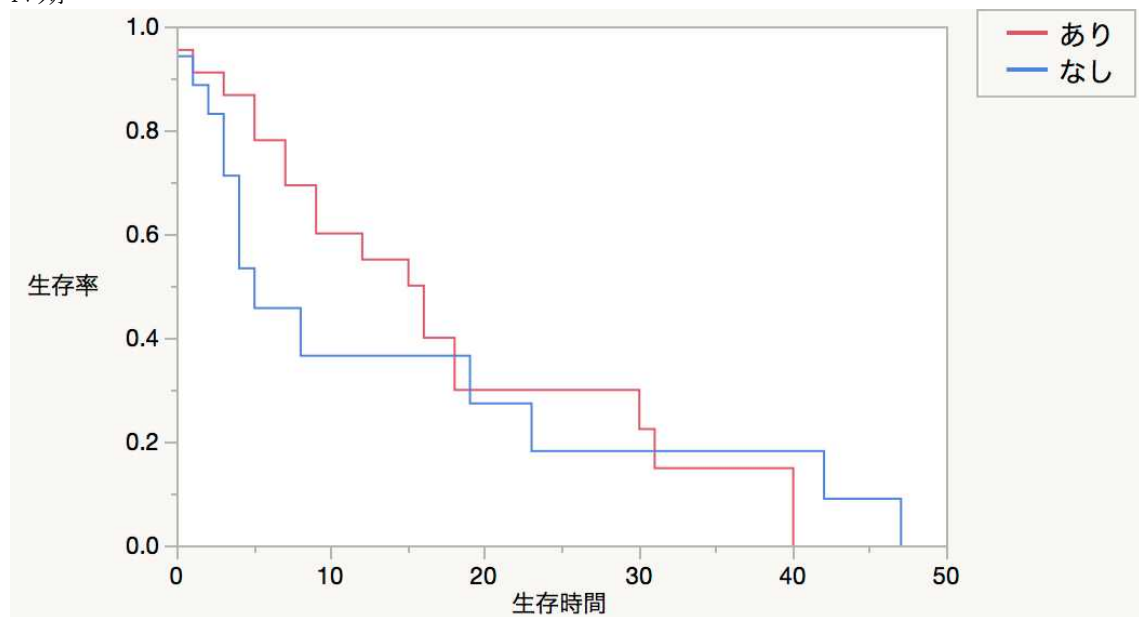


年齢	N	生存期間 中央値(m)	1年生存率	5年生存率
≤49	34	12	45.0	0
50-59	46	16	62.2	5.3
60-69	84	17	51.5	6.3
70-79	34	9	44.8	0
≥80	7	40	68.6	0
<65	129	14	53.2	3.9
≥65	76	12	49.6	4.3
<70	164	14	53.1	6.2
≥70	41	12	47.0	0
<75	186	14	55.7	4.6
≥75	19	18	52.0	0

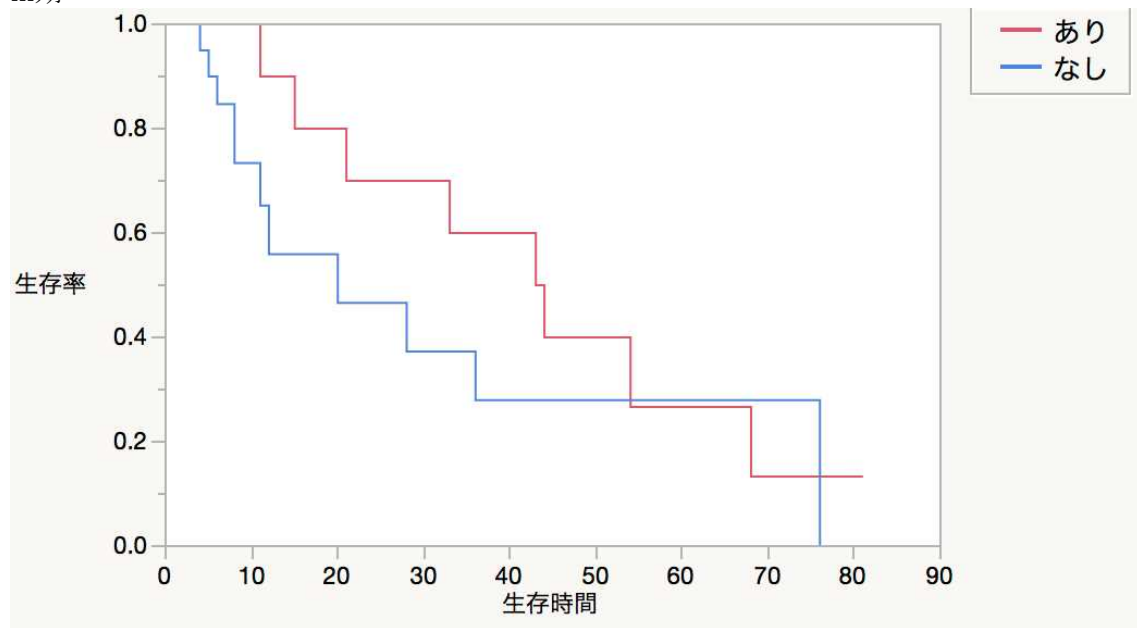
70歳以上 放射線治療以外の治療  
III期



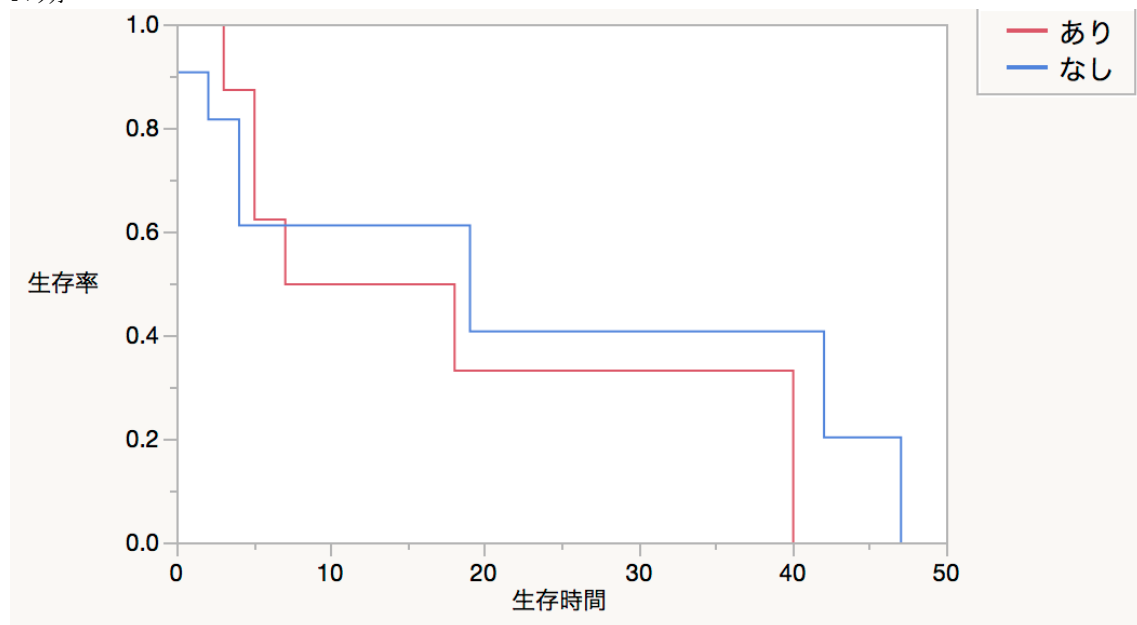
IV期



75歳以上 放射線治療以外の治療  
III期

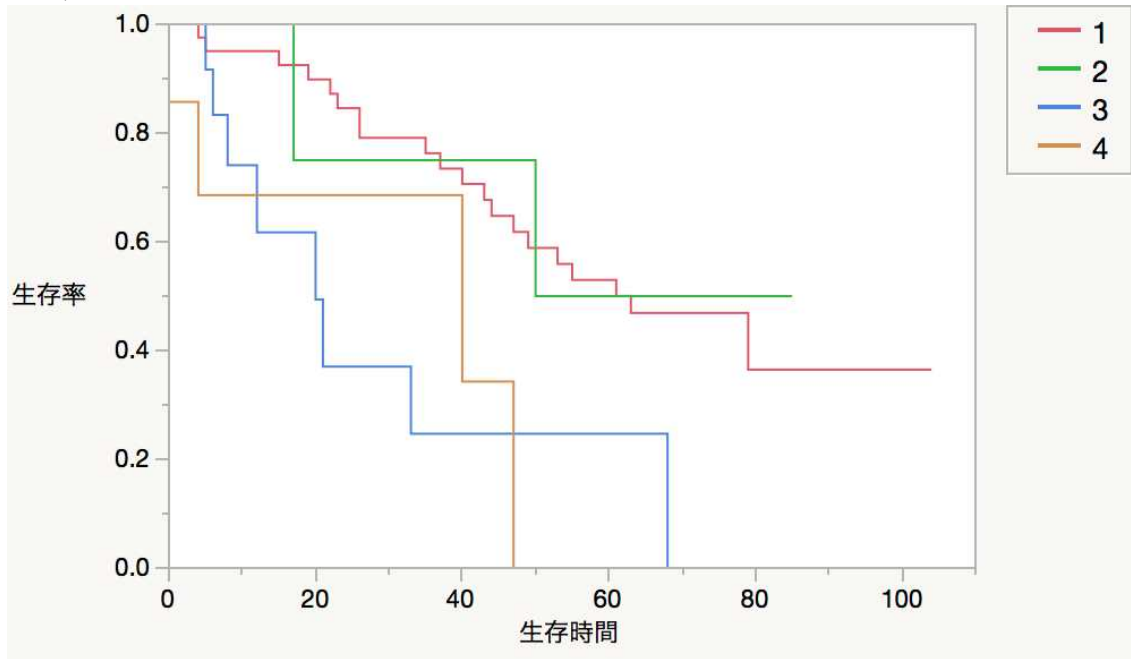


IV期

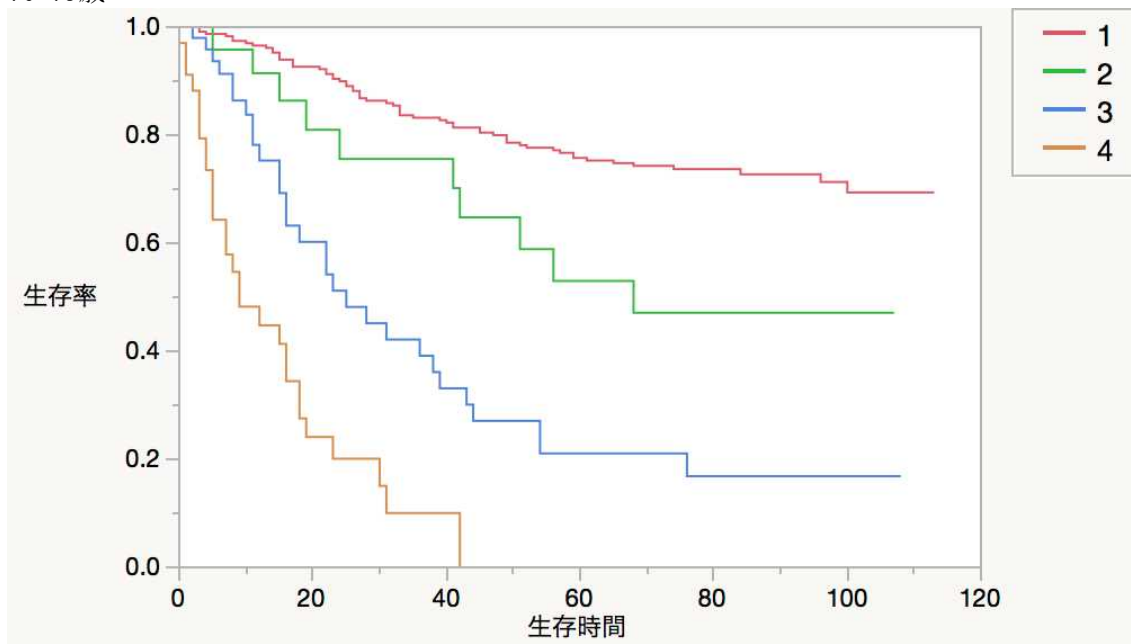


年齡別(病期)

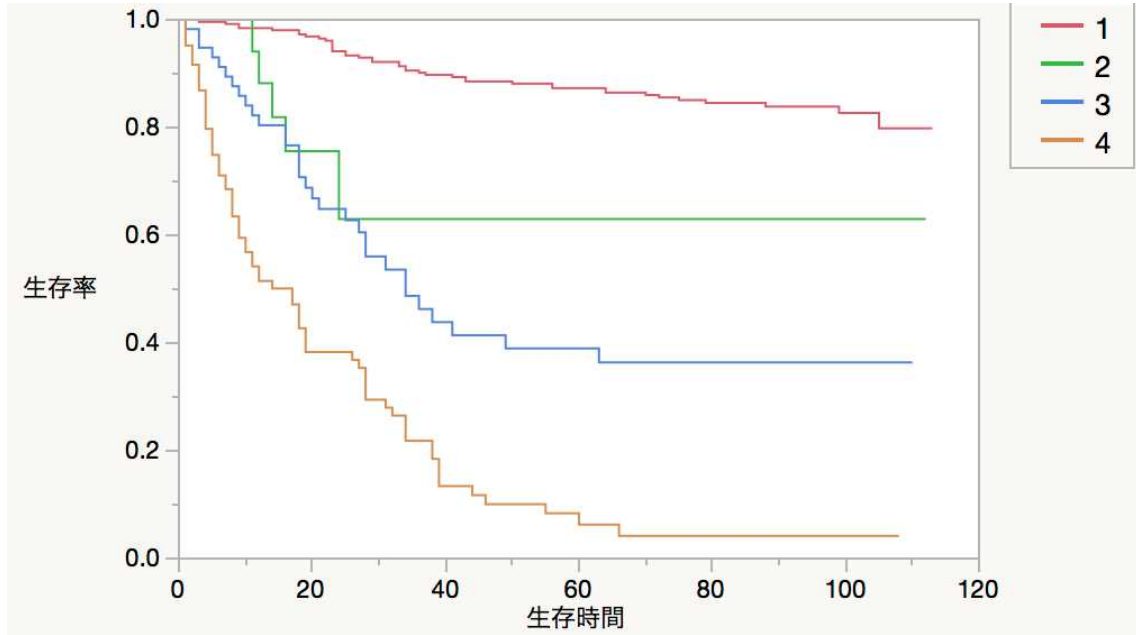
≥80歲



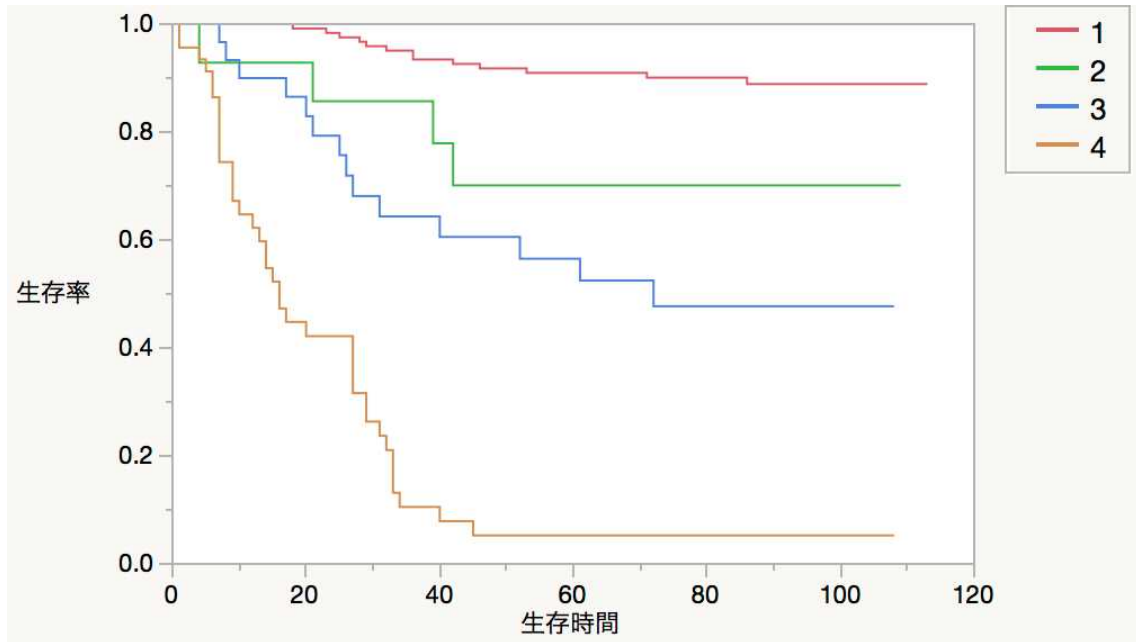
70-79歲



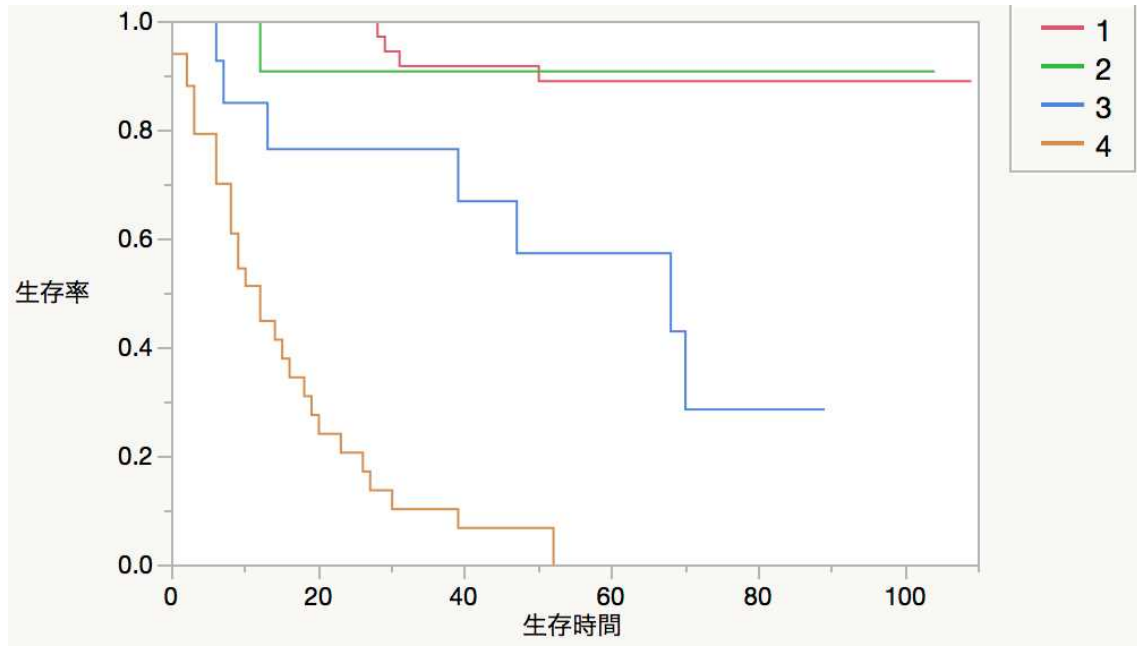
60-69歲



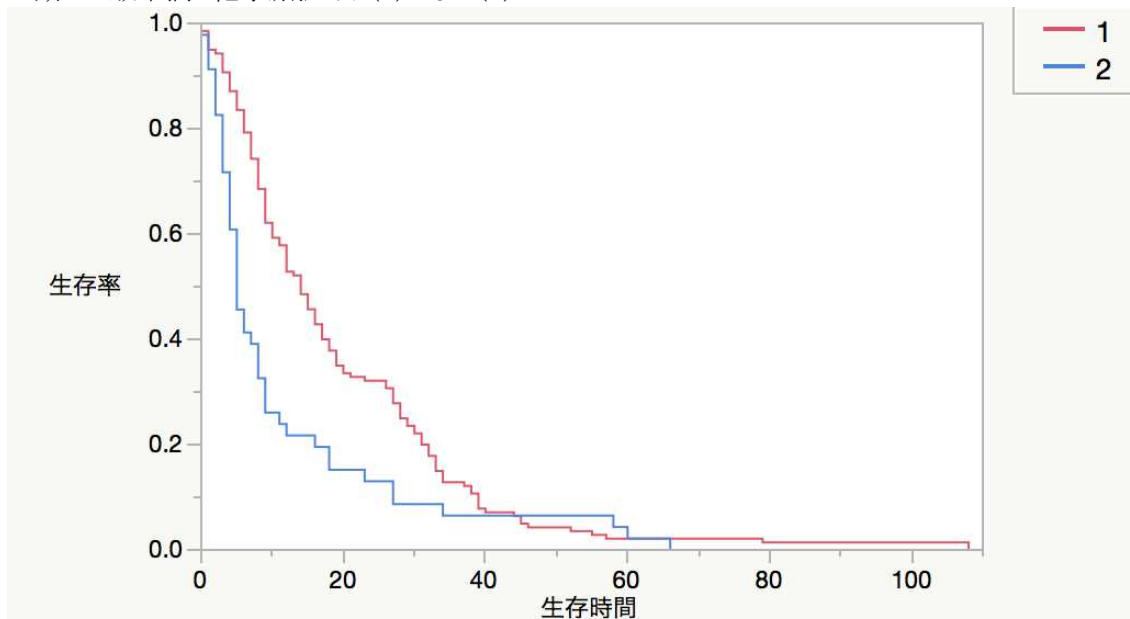
50-59歲



≤49歳



IV期 75歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	140	0	19.2357	1.49644
2	46	0	11.3261	2.26356
組み合わせ	186	0	17.2796	1.27968

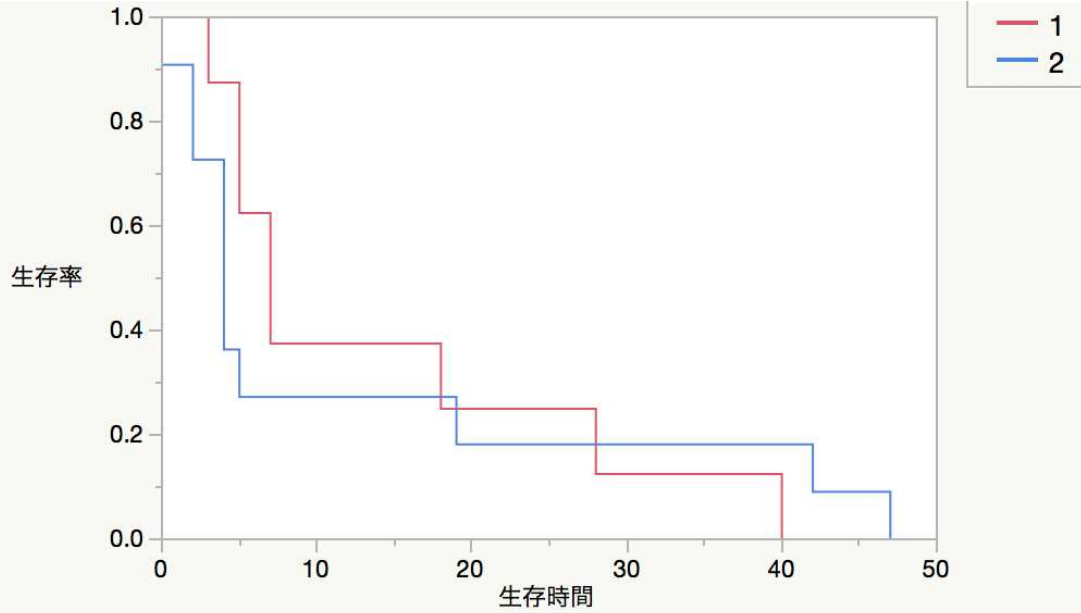
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	14	11	17	7	28.5
2	5	4	8	3	11
組み合わせ	11	9	14	5	27

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	10.3866	1	0.0013*
Wilcoxon	22.7899	1	<.0001*

IV期 75歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	8	0	14.125	4.76009
2	11	0	12.0909	5.06585
組み合わせ	19	0	12.9474	3.46703

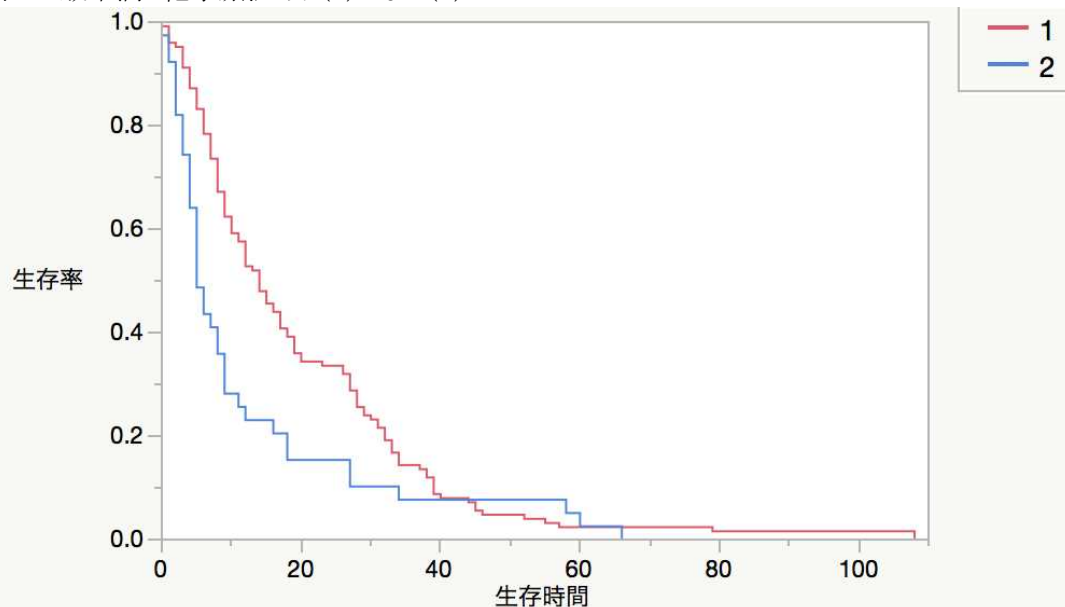
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	7	3	28	5	23
2	4	2	19	2	19
組み合わせ	5	4	18	4	19

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	0.0885	1	0.7661
Wilcoxon	1.7283	1	0.1886

IV期 70歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間  
 グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	125	0	19.728	1.64299
2	39	0	12.1538	2.60968
組み合わせ	164	0	17.9268	1.41653

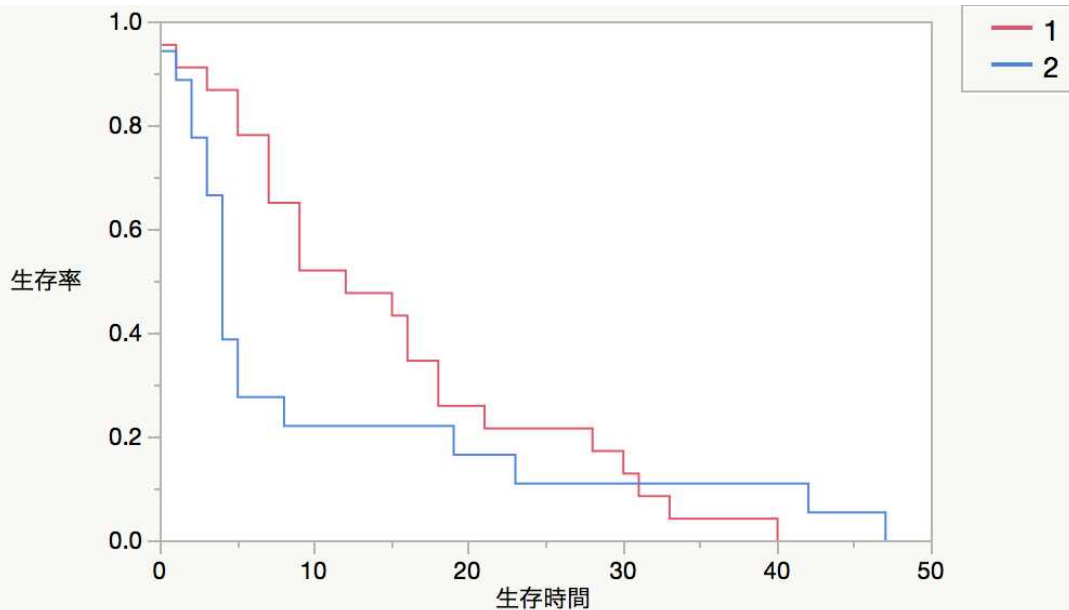
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	14	11	17	7	29
2	5	4	9	3	12
組み合わせ	11.5	9	14	5.5	27

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	7.1466	1	0.0075*
Wilcoxon	16.9592	1	<.0001*

IV期 70歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	23	0	14.7826	2.32188
2	18	0	10	3.27598
組み合わせ	41	0	12.6829	1.95106

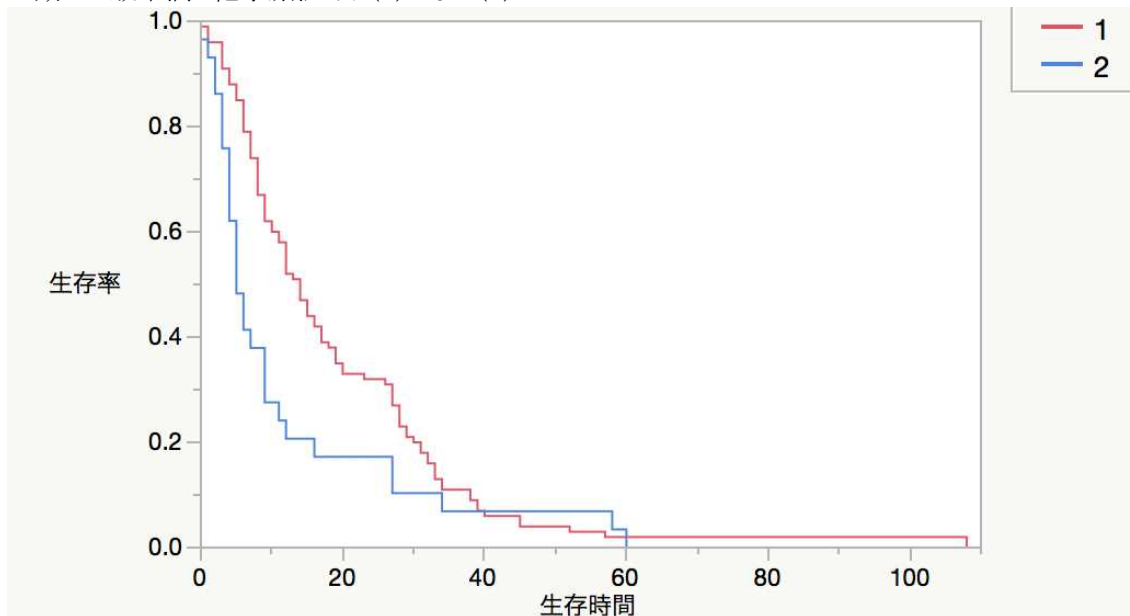
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	12	7	18	7	21
2	4	3	5	3	8
組み合わせ	7	4	15	4	18

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ログランク	0.9155	1	0.3387
Wilcoxon	5.2744	1	0.0216*

IV期 65歳未満 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

グループ変数: 化学療法の有無

▼ **要約**

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	100	0	19.02	1.80005
2	29	0	11.7586	2.86247
組み合わせ	129	0	17.3876	1.55481

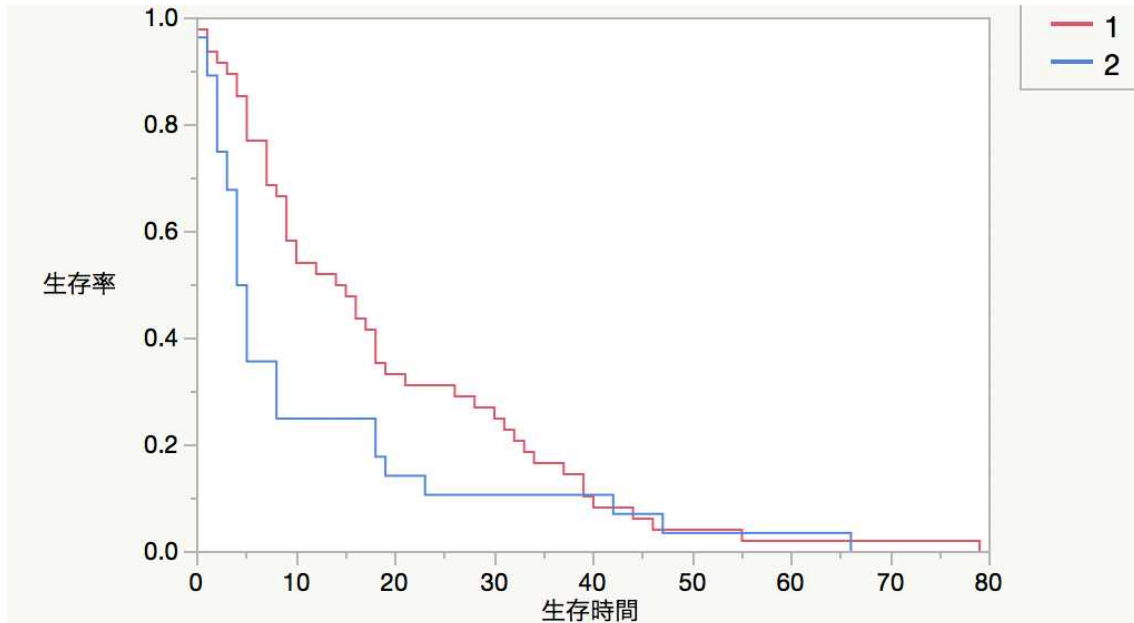
▼ **分位点**

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
1	14	10	17	7	28
2	5	4	9	4	11
組み合わせ	12	9	14	6	27

▼ **グループ間での検定**

検定	カイ2乗	自由度	p値(Prob>ChiSq)
ロジランク	5.3630	1	0.0206*
Wilcoxon	13.8204	1	0.0002*

IV期 65歳以上 化学療法あり(1) なし(2)



イベントまでの時間: 生存時間

グループ変数: 化学療法の有無

▼ 要約

グループ	故障数	打ち切り数	平均	標準誤差
1	48	0	18.8333	2.39724
2	28	0	11.1786	2.99384
組み合わせ	76	0	16.0132	1.90921

▼ 分位点

グループ	中央値時間	下側95%	上側95%	25%寿命	75%寿命
------	-------	-------	-------	-------	-------